

お客様ご相談窓口のご案内

ご相談窓口における個人情報のお取り扱い

パナソニック株式会社およびその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、個人情報を適切に管理し、修理業務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。お問い合わせは、ご相談された窓口にご連絡ください。

愛情点検

長年ご使用の家具調トイレの点検を！



こんな症状はありませんか

- 電源コードを動かすと通電したり、しなかったりする。
- 電源プラグや電源コードが異常に熱い。
- 本体や便座にひびや割れが入っている。
- 異常な音やこげ臭いにおいがする。
- 触ると電気(ビリビリ)を感じる。
- その他の異常や故障がある。

ご使用中止

事故防止のため、運転を停止し、コンセントから電源プラグを抜いて、必ず販売店に点検をご依頼ください。

修理・お手入れ・お取扱い・工事などのご相談は、
まずお買い求めの販売店・工事店へお申し付けください。

商品・お取扱いなどのご相談は

パナソニック エイジフリー株式会社

フリーダイヤル



0120-365887

●受付時間 9:00～12:00 (土、日、祝日休み)
13:00～17:00

<http://sumai.panasonic.jp/agefree/products>

パナソニック エイジフリー株式会社

本社 〒571-8686 大阪府門真市大字門真1048 代表 TEL06(6908)8122

© Panasonic AGE-FREE Co., Ltd. 2016 - 2019



保管用
保証書別添付

介護保険
購入対象
品 目

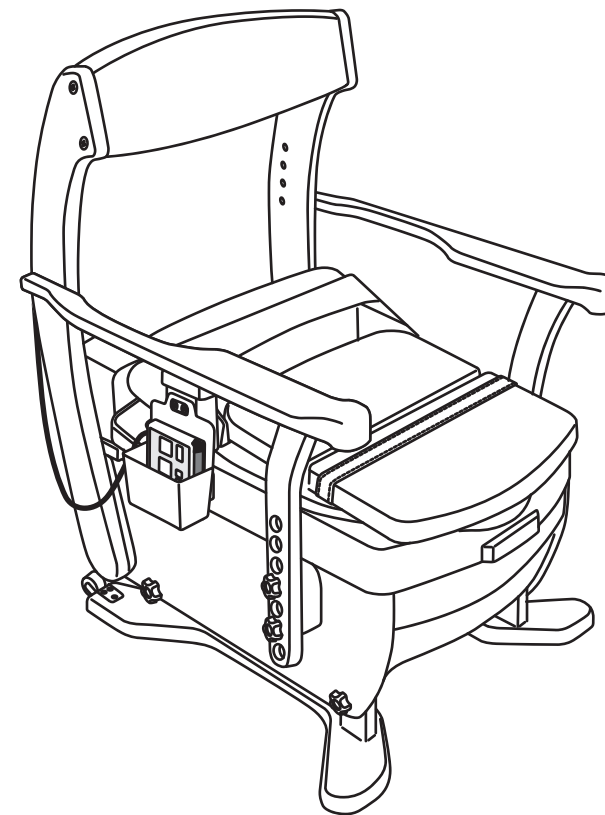
Panasonic[®]

取扱説明書

家具調トイレ<座楽> シャワポット

☐ ベーシック 品番 PN-L21515

☐ ひじ掛け昇降 品番 PN-L21525



もくじ

●安全上のご注意		2
●各部の名称		5
●商品寸法図		5
●部材・付属品一覧		6
●ご使用になる前に		7
●ご使用方法		13
●お手入れ方法		20
●その他		27
●定期点検		29
●よくあるご質問		30
●故障かな?と思った時		32
●仕様/定格		34
●保証とアフターサービス		35
●お客様ご相談窓口のご案内		36

ご使用になる前に必ずお読みください。

最大使用者体重:100kg以下

このたびは、家具調トイレ<座楽> シャワポットをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- ご使用前に「安全上のご注意」(2～4ページ)を必ずお読みください。
- 保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

■ 安全上のご注意 ■

必ずお守りください。

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。
■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

⚠ 警告

「死亡や重傷などを負うおそれがある内容」です。

⚠ 注意

「軽症を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。(次は図記号の例です)

⊘

⊘

⊘

⊘

してはいけない
内容です。

⚠

⚡

実行しなければならない
内容です。

⚠ 警告

⚠ 必ず守る ■座る際や、使用後立ち上がろうとする際などに、ご使用者自身が身体の安全性を十分に確保できない場合は介助者が付き添う。 転倒や、ケガのおそれがあります。	⊘ 禁止 ■すき間や開口部に身体の一部をはさまない。 ご使用者の心身の状態や利用状況によって、すき間にはさまれ生命に関わる大きな事故につながる可能性があります。特に、頭部や首、腕や足がはさまれないよう十分ご注意ください。
⚠ 必ず守る ■必ず平坦な場所で使用する。 滑りやすい場所や安定の悪い場所に設置すると、転倒やケガのおそれがあります。	⊘ 禁止 ■ひじ掛けや、背もたれなどにつかまったり、身体を支えるために使用しない。 破損やケガのおそれがあります。
⊘ 禁止 ■ひじ掛けを昇降させる際に指先や身体の一部をはさまないように注意する。 ケガをするおそれがあります。	⊘ 禁止 ■横からもたれかからない。 移動の際にひじ掛けにつかまり横方向に過度に体重をかけると転倒やケガのおそれがあります。家具調トイレまでの移動が困難な場合は介助者の付き添いが必要です。
⊘ 禁止 ■体重が100kgを超える方は使用しない。 破損やケガのおそれがあります。	⊘ 禁止 ■トイレ、座いすとしての用途以外には使用しない。 子供の遊び道具や踏み台等として使用すると破損やケガのおそれがあります。
⊘ 禁止 ■商品梱包用のポリ袋やシートをかぶらない。 窒息するおそれがあります。	⊘ 禁止 ■バスルームなど湿気の多い場所に設置しない。 感電や発火したり、異常作動してケガの原因となります。
⊘ 禁止 ■本体、本体裏面や電源プラグに汚水や水、洗剤などをかけない。 感電や発火したり、異常作動してケガの原因となります。	⊘ 禁止 ■絶対に分解したり、修理、改造はしない。部品の代用品は使用しない。 本体が正常にはたらかず、破損やケガのおそれがあります。また、感電、火災の原因にもなります。修理はお買い上げの販売店にご相談ください。

■ 保証とアフターサービス ■

●保証書について

この商品は保証書を別途添付しております。
保証書は販売店でお渡しいたしますので、「販売店名、購入日」など所定の事項の記入および記載内容をご確認いただき、大切に保管してください。
保証期間はお買い上げ日より1年間です。
ただし、一般家庭用以外に使用された場合は保証期間内でも有料修理とさせていただきます。

●補修用性能部品の保有期間

当社は家具調トイレ<座楽> シャワポットの補修用性能部品を製造打切り後、5年間保有しています。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

●修理を依頼されるとき

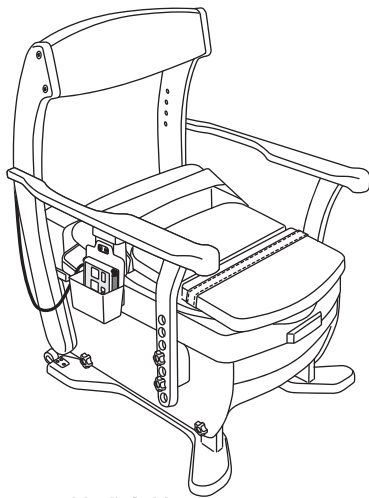
●保証期間中は
お買い上げの販売店まで、品名、品番、お買い上げ日、故障の状況(できるだけ具体的に)、ご住所、お名前、お電話番号、修理ご希望日をご連絡ください。
保証の規定に従って修理させていただきます。

●保証期間を過ぎているときは
お買い上げの販売店にご相談ください。
修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。

公的介護保険制度購入対象商品

※申請の際にコピー、または切り取ってご使用ください。

家具調トイレ<座楽>
シャワポット
ベーシック
品番:PN-L21515



パナソニック エイジフリー株式会社

家具調トイレ<座楽>
シャワポット
ひじ掛け昇降
品番:PN-L21525



パナソニック エイジフリー株式会社

■仕様／定格■

製品名		家具調トイレ<座楽> シャワポット ベーシック	家具調トイレ<座楽> シャワポット ひじ掛け昇降
製品品番		PN-L21515	PN-L21525
サイズ	製品寸法	幅56×奥行69×高さ85～100cm	
	便座サイズ	幅39×奥行40cm	
	便座高さ	36・38・40・42・44・46・48・50cm(2cmピッチ8段階)	
	ひじ掛け高さ	便座面より18～27cm(3cmピッチ4段階)	便座面より0～22cm(無段階調整)
	ひじ掛け内寸	42.5cm	
材質	本体	天然木(ウレタン樹脂塗装)	
	便座	ポリプロピレン	
	座面	ウレタンフォーム・合成皮革・ABS樹脂	
	トイレポット筋付レイ	ポリプロピレン	
	背もたれ	ウレタンフォーム・合成皮革	
付属品	ひじ掛け	天然木(ウレタン樹脂塗装)	天然木(ウレタン樹脂塗装)
	製品質量	23kg	26kg
		ペーパーホルダー・リモコンポケット・消臭フォーム	

共通規格		
給水方式		給水タンク給水式
定格	電源	交流 100V 50-60Hz
	ワイヤレスリモコン	直流 3V (単3形マンガン乾電池 2個)
消費電力		477W(本体：430W 便座：47W)
区分※1		貯湯式
年間消費電力量※2		183 kWh/年 (240 kWh/年)
暖房便座	標準表面温度※3	「切」室温、3段階切り替え「低」約32℃(約31℃) / 「中」約36℃(約33℃) / 「高」約40℃(約35℃)
	安全装置	温度ヒューズ
脱臭装置	脱臭剤	触媒脱臭
	風量	0.1m³/分
洗浄装置	最大流量	おしり洗浄：1.0L/分 ビデ洗浄：0.8L/分
	流量調節	5段階
	標準温水温度	「切」水温、3段階切り替え「低」約37℃ / 「中」約38.5℃ / 「高」約40℃
	貯湯量	約0.85L
	安全装置	温度ヒューズ・温度過昇防止装置・逆流防止装置
その他の安全装置		漏電検知機能・着座センサー
使用温度範囲		0～35℃(給水温度) 0～40℃(周囲温度)

※1：省エネ法(2012年度基準)の区分
※2：年間消費電力量は4人家族(男2人・女2人)で使用する場合。(室温：5℃(冬季)・15℃(春秋季)・28℃(夏季)、水温：15℃) おしり洗浄使用1日4回、ビデ洗浄使用1日8回、男性小用1日4回で省エネ法(2012年度基準)の測定方法に準拠し、標準品を測定して計算しました。()内は8時間切設定による節電を使用しない場合の年間消費電力量です。
※3：()内は着座していないときの温度です。

<抗菌樹脂を使用した部分>

抗菌加工部位	便座	抗菌方法	抗菌剤を樹脂に練り込み
試験機関	(一財)ボーケン品質評価機構、または石塚硝子(株)抗菌試験所	試験結果	24時間後99%以上抑制 上記試験は2種類のみの菌で実施
試験方法	フィルム密着法 JIS Z2801		

廃棄上のご注意

廃棄するときにはできるだけ素材別に分解し地域の分別のルールに従い廃棄してください。

⚠警告

❗必ず守る

■電源プラグは根元まで確実に差し込む。
感電や発火したり、異常作動してケガの原因となります。

❗必ず守る

■電源プラグを抜くときは、コードを持たずに必ず電源プラグを持って抜く。
感電や発火したり、異常作動してケガの原因となります。

❗必ず守る

■電源プラグのほこり等は定期的にとる。
電源プラグにほこり等がたまると、湿気等で絶縁不良となり火災の原因になります。
電源プラグ、ACアダプターを抜き、乾いた布でふいて下さい。

❗必ず守る

■使い切った電池は、すぐにリモコンから取り出す。
そのまま機器の中に放置すると、電池の液漏れや、発熱、破裂の原因になります。

❗必ず守る

■電池が液漏れしたときは、素手で液をさわらず、以下の処置をする。
●液が目に入ったときは、失明のおそれがあります。
目をこすらずにすぐにきれいな水で洗ったあと、医師にご相談ください。
●液が身体や衣服に付いたときは、皮膚の炎症やケガのおそれがあります。
きれいな水で洗ったあと、医師にご相談ください。

❗必ず守る

■異常、故障時には直ちに使用を中止し、電源プラグを抜き、給水タンクの水を抜く。
感電や発火したり、異常作動してケガの原因となります。
すぐに販売店へ点検、修理を依頼してください。
【異常・故障例】
●本体や便座にひびや割れが入っている。 ●異常な音やこげの臭いがする。
●電源コードを動かすと通電したり、しなかったりする。
●電源コードや電源プラグが異常に熱い。 ●本体操作部が異常に熱い。

⚡アース線接続

■アース工事を確認する。
アース工事がされていないとピリピリしたり、漏電のときに感電する原因になります。
アース工事を販売店にご依頼ください。
(アース工事費は本体価格に含まれません。)

🚫禁止

■コンセントや配線器具の定格を超える使い方や交流100V以上で使わない。
感電や発火したり、異常作動してケガの原因となります。

🚫禁止

■電源コード、電源プラグを本体の下敷きにしない。
電源コードを無理に曲げる、引っばる、ねじる、傷つける、加工する等を行わない。
また電源コードを束ねたり、傷んだまま使用しない。
感電や発火したり、異常作動してケガの原因となります。
コードやプラグの修理は、販売店にご相談ください。

🚫禁止

■電池は誤った使い方をしない。
取り扱いを誤ると液漏れ、発熱、発火、破裂などを起こし、火災や周囲汚損の原因になります。
【次のような使い方はしないでください。】
●乾電池は充電しない。 ●加熱、分解、水などの液体や火の中へ入れたりしない。
●⊕と⊖を針金などで接続しない。 ●金属製のネックレスやヘアピンなどと一緒に保管しない。
●⊕と⊖を逆に入れない。 ●新・旧電池や違う種類の電池を一緒に使わない。
●被覆をはがさない。 ●被覆のはがれた電池は使わない。
●乾電池の代用として充電式電池を使わない。 ●乳幼児の手の届くところに置かない。

🚫禁止

■乾燥温度設定を「中」から「高」の温度で長時間使用しない。
やけどの原因となります。

🚫禁止

■濡れた手で電源プラグの抜き差しはしない。
感電や発火したり、異常作動してケガの原因となります。

34

3

⚠ 注意

⚠ 必ず守る	■ご使用者の身体状況に応じて各部品を調整する。 調整が不適切な状態で使用すると転倒やケガのおそれがあります。各部品の調整はお買い上げの販売店かケアマネージャーなどの専門家にご相談ください。	⚠ 必ず守る ■電源を抜いた後は、便座が倒れてこないように注意する。 電源を抜くとダンパーが作動せず便座が閉じるスピードがはやくなります。指先や身体の一部をはさんでケガをするおそれがあります。
	■便座を開閉する際、あるいはトイレポット、防汚トレイを取り出す際には座面が倒れてこないことを確認する。 座面が倒れると指などをはさんでケガをするおそれがあります。	⚠ 必ず守る ■便座カバーを使用する時は別売部品の便座カバーを使用する。 本体の温度が上昇し、感電や発火したり、異常作動してケガの原因となります。
⚠ 必ず守る	■漏電検知の作動を確認する。 漏電のときに感電する原因となります。修理はお買い上げの販売店にご相談ください。	⚠ 必ず守る ■各部の取り付け箇所やネジがゆるんでいないか、時々点検する。 本体が正常にはたらかず、破損またはケガをするおそれがあります。
⚠ 必ず守る	■いったんはずした水道水フィルター(水抜き栓)はしっかり閉める。 水漏れの原因となります。	⚠ 必ず守る ■人や物をのせたまま移動しない。 移動中に落下するなど破損やケガの原因となります。
⊘ 禁止	■便座の上に乗ったり便座を乱暴に開閉しない。 破損やケガの原因となります。	⊘ 禁止 ■開口部などから針金など金属を入れない。 感電の原因となります。
⊘ 禁止	■本体や便座が破損したときは使用しない。 破損やケガの原因となります。	⊘ 禁止 ■本体に中性洗剤以外の洗剤、シンナー、ベンジン、薬品などを用いて清掃をしない。 割れてケガをしたり感電の原因となります。
⊘ 禁止	■温水洗浄便座着脱時に給水ホースに力を加えない。 温水洗浄便座接続側のクイックファスナーがゆるんで水漏れの原因となります。	⊘ 禁止 ■トイレポットの中に水や汚物を入れたまま、本体を移動させたり座面の高さ調整を行わない。 内容物がこぼれ床や衣服を汚すおそれがあります。
⊘ 禁止	■長時間使用しないときは本体の水を抜く。(電源プラグを抜いてから行ってください。) 水が腐敗して皮膚の炎症などの原因となります。	⊘ 禁止 ■座面を開閉するときには座面の前側のベルトを持って開閉する。 側面や座面の折れ目を持つとひじ掛けや本体に指をはさんでケガをすることがあります。
⊘ 禁止	■直射日光にあてたり火気に近づけない。 色あせやひび割れ火災の原因となります。	⊘ 禁止 ■座面を開閉するときには座面の前側のベルトを持って開閉する。 側面や座面の折れ目を持つとひじ掛けや本体に指をはさんでケガをすることがあります。

現 象		確 認 ・ 原 因 ・ 対 策	参照 ページ
脱臭について	十分に脱臭ができない	●脱臭用フィルターにほこりがつまっていませんか？ →フィルターを乾いた歯ブラシなどでお手入れしてください。	24
	温水温度が低い	●温水温度設定を「切」にしていますか？ →温水温度をお好みの温度に設定してください。	17
温水について	温水が途中から水に変わってしまう	●本体の温水タンク容量は約0.85Lです。洗浄強さ「中」で約50秒使うと水に変わります。洗浄を止め、約5〜7分待つとお湯になります。(水温によって異なります)	15
	洗浄前や洗浄後、便座から立ち上がった時などノズル周辺から便器に水が出ている	●使い初めと終わりにノズル洗浄しているため、便器内に水が出ますが異常ではありません。	15
その他	便座をはずすと取り付けができない	●本体のゆがみにより便座固定板がゆがんでいる可能性があります。 →セットしたとき、便座脱着ボタンが元の位置に戻らない場合は、取り付けボルトのナットをゆるめて、便座を取り付け後、ナットを手でしっかりと締め付けてください。	25

●次の場合は設定が取り消されますので、再設定を行ってください。

このようなとき	再設定する機能	参照 ページ
●電源プラグを抜いたとき ●漏電テストスイッチを押したとき ●停電が1秒以上続いたとき	●節電/8時間切	19
●リモコンの電池を交換したとき (電池が抜けたとき)	●洗浄強さ ●洗浄位置 ●乾燥温度	16

次のような場合には必ずお買い上げの販売店にご連絡ください。

- 電源プラグを差し直しても本体の電源・漏電・節電・便座温度・8時間切りランプがいつまでも点滅する。
→電源プラグを抜いてください。
- リモコンをトイレポット内に落とし、ぬらしてしまった。
- 電源プラグを差し直しても、本体の電源ランプが点灯しない。
- 煙が出たり、異常な音やにおいがする
→電源プラグを抜いてください。

別売部品のご案内

●価格は2017年4月現在の希望小売価格です。価格は変更される場合があります。

■トイレポット
品番:PN-L53017W

希望小売価格 2,500円
(税抜)



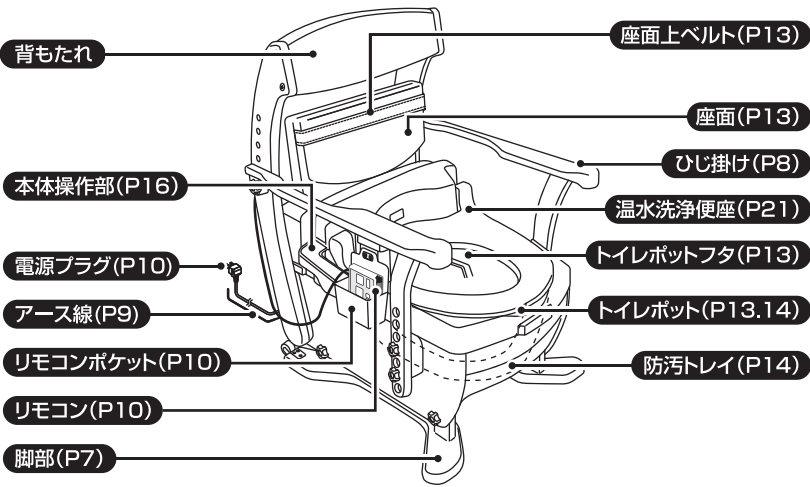
■ 故障かな?と思った時 ■

●修理を依頼される前に下記をお読みください。

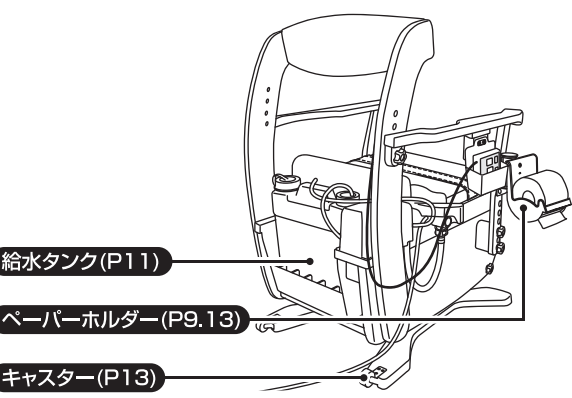
現象	確認・原因・対策	参照ページ
電源ランプが点滅する	●本体操作部の漏電ランプが点灯してませんか? →電源プラグを抜き、漏電ランプが消灯してから電源プラグを差し込んでください。	10
	●温水タンク内の高温異常の表示です電源プラグを抜いて10分待ってください。 その後、P12の「初期給水する」の手順に従ってください。	12
	●初期設定をしている間、約10秒間点滅し、その後点灯に変わります。 異常ではありません。	10
	●リモコンのランプは、操作後約1分経過すると消灯します。 再度リモコンを押せば点灯します。 ●スイッチを押してもランプが点灯しない場合は、電池が消耗している 可能性があります。電池を交換してください。	11 29
	●お手入れの時にノズルを無理に押ししたり、引っ張ったりすると電源ランプと 8時間切ランプが点滅しながらノズルが収納されます。 →本体操作部の  を押すと、電源ランプが点灯、8時間切ランプが消灯し 再びお手入れできます。	—
座った時にリモコンを押しても動かない （「ピピピ」と鳴る） （おしり洗浄、 ビデ洗浄など）	人が座ったことを着座センサーが検知していないと、リモコンで操作しても 受け付けられないため本体より「ピピピ」と鳴ります。 ●着座センサーが汚れていませんか?または衣服が着座センサーに 密着していませんか? →着座センサーの汚れをふき取る。または着座センサーからの距離を少し取ってください。 →黒い服は反応しにくい場合があります。肌を検知させてください。 ●便座の先端部に座っていませんか?(着座センサーが検知しない) →便座の先端部に座っている時は、中央部へ座り直してください。	20 —
	●リモコンセンサーは正しい位置に取り付けられていますか? →リモコンセンサーの取り付け位置の確認と本体が受信しているか確認してください。 ●リモコンの電池が消耗していませんか? →リモコンの電池を交換してください。 ●電池の⊕⊖が間違っていないですか? →電池を正しく入れてください。 ●操作音を消す設定になっていませんか? →リモコン部の  と  スイッチを同時に約2秒押すと「ピッ」と音が鳴り、 操作音「入」設定になります。	11 29 29 30
便座が冷たい	●便座温度設定を「切」にしていますか? →便座をお好みの温度に設定してください。	17
座ったときに便座が冷たくしばらくするとあたたかくなる	●節電ランプが点灯していませんか? →お使いにならない時間帯ごとに暖房便座の設定温度を自動的に 下げて節電していますので、着座したときに冷たく感じる場合があります。 ●8時間切ランプが点灯していませんか? →暖房便座への通電を止めていますので、便座は冷たくなっています。	19 19

■ 各部の名称 ■

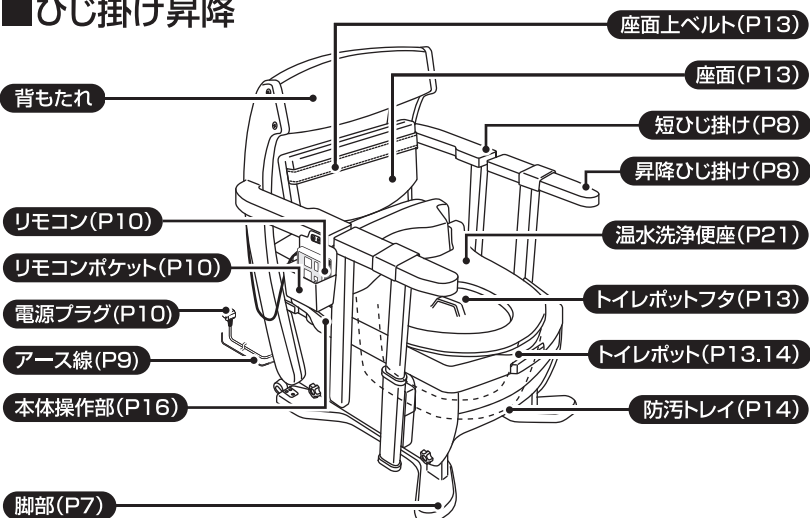
■ベーシック



■ベーシック/ひじ掛け昇降共通

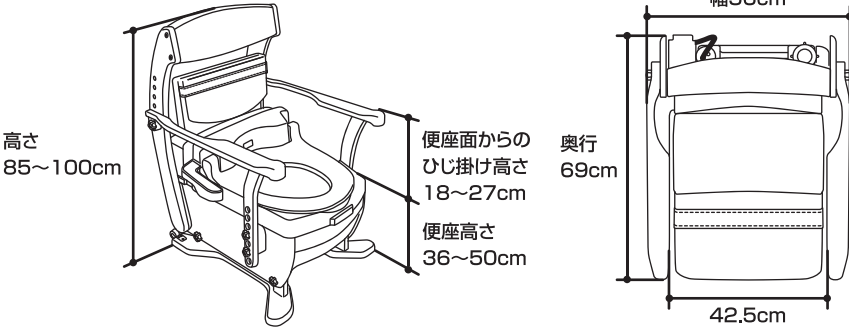


■ひじ掛け昇降

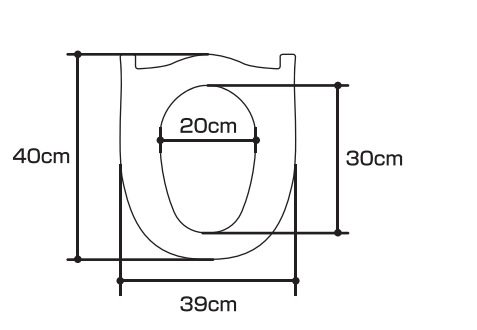


■ 商品寸法図 ■

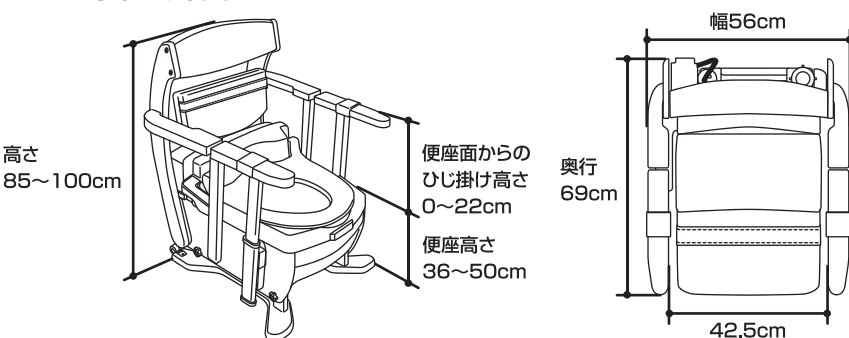
■ベーシック



■ベーシック/ひじ掛け昇降共通



■ひじ掛け昇降



■

部材・付属品一覧

■

組み立て前には必ず同梱されている
部材・付属品をご確認ください。

本体と本体にセットされている部材

本体いずれか1台

■ベーシック

■ひじ掛け昇降

本体にセットされている部材

トイレポットフタ
1個

防汚トレイ
1個

給水タンク
1個

トイレポット
1個

便座下トレイ
1個

付属されている部材

アース線
1個

ペーパーハンガー
1個

リモコンホルダー
1個

ペーパーハンガー
取り付け台
1個

ケーブルフック
1個

ペーパーハンガー
取り付けネジ
2個

リモコンホルダー
取り付けネジ
2個

消臭フォーム
1個

リモコンセット

リモコン
1個

単3形乾電池
2個

取扱説明書セット

取扱説明書
1冊

つかいかたシート
1冊

洗浄強さや洗浄位置を
変更できますか？

おしり、ビデ洗浄中にリモコン操作部の
下記のスイッチで調整してください。(P16)

リモコンの

洗浄強さ / 乾燥温度

○ ○ ● ○ ○

弱/低 強/高

洗浄位置

○ ○ ● ○ ○

前 後

洗浄位置がずれていたり、
おしりの後方がぬれる！

●便座前側に座っていませんか？
→便座の中央部に座ってください。

●中央部に座っていても洗浄位置が
ずれていますせんか？
→洗浄位置の調整で合わせてください。

●おしりの大きさによって洗浄位置が変わります。
→座り直してください。

リモコンが使えないときに
洗浄できますか？

→できます。

本体操作部のを
押してください。

洗浄強さ「中」でおしり洗浄を
行うことができます。

→止める時は
再度、本体操作部のを
押してください。

本体操作部



6

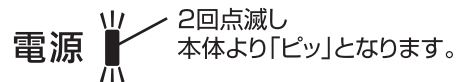
31

よくあるご質問

操作音を消すことはできますか？

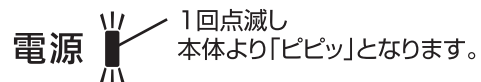
→リモコン操作部の **前** と **停止** を
約2秒押してください。

- 電源ランプが2回点滅します。



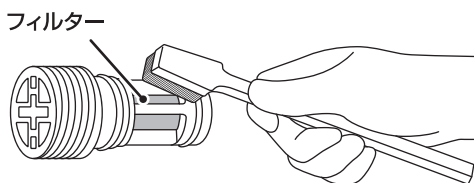
→元に戻したい場合は
再度リモコン操作部の **前** と **停止** を
約2秒押してください。

- 電源ランプが1回点滅します。



洗浄水が出ない！ 洗浄水の出が悪い！

- 給水タンクが確実に取り付けられていますか？
→給水タンクの取り付けをご確認ください。
- ノズルに水あかなどがつまっていますか？
→ノズルを歯ブラシなどで
お手入れしてください。(P23)
- 水道水フィルター(水抜き栓)が
つまっていますか？
→給水を止めて、水道水フィルター(水抜き栓)を
はずし、フィルターを歯ブラシなどで
お手入れしてください。



便座カバーは使えますか？

→当社の別売部品の便座カバーのみ
使用することができます。
ただし便座カバーをつけると重みで便座は
少し早く閉まります。
当社の便座カバーは製品取扱店でお買い求め
いただけます。(P33)

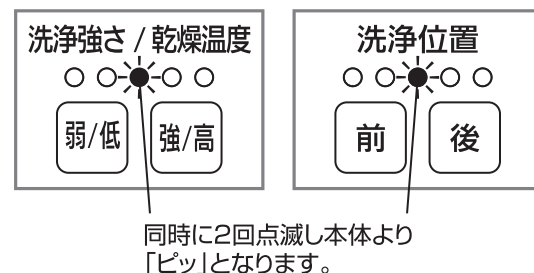
洗浄強さ・乾燥温度・洗浄位置を 使用毎に標準設定「中」に戻したい

お買い上げの時は、洗浄強さ・洗浄位置ともに
前回の設定を記憶しています。

→記憶させない場合は

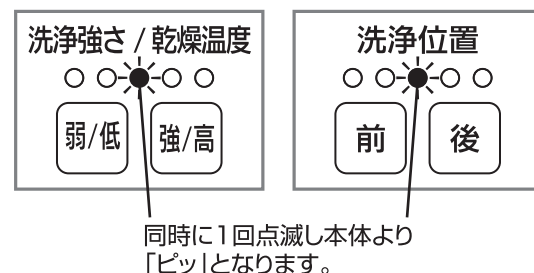
リモコン操作部の **弱/低** と **停止** を
約2秒押してください。

- 洗浄強さランプと洗浄位置ランプの
真ん中のランプが同時に2回点滅します。



→元に戻したい場合は

再度リモコン操作部の **弱/低** と **停止** を
約2秒押してください。



暖房便座を切りたいのですが…

→出来ます。
便座温度を「切」にしてください。(P17)



座面を手で開閉しても 大丈夫ですか？

→大丈夫です。
強い力を加えず軽く開閉してください。

ご使用になる前に

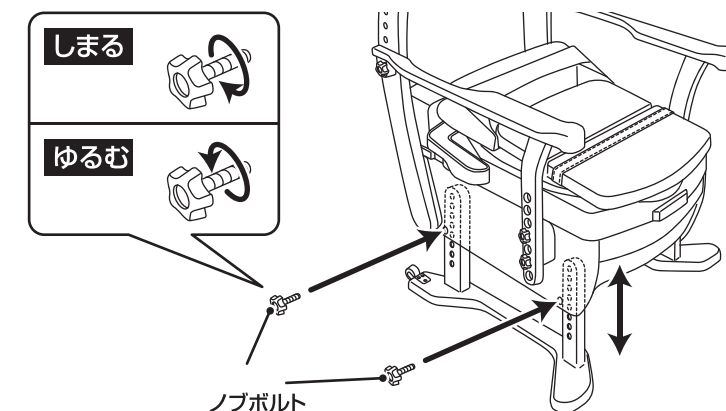
本体を調整する

1 便座の高さ調整方法

- 便座の高さは36～50cmまで2cm間隔、8段階の調整できます。
- 脚はあらかじめ便座の高さが36cmの位置に取り付けてあります。
- 本製品は便座の高さ調整と、前後に約3度傾斜をつけることができます。
前傾させて立ち座りしやすくしたり、後傾させて安定した座位姿勢を保つことができます。
- 固定するときは仮止めし、平坦な床の上におき脚がすき間なく
床面に接していることを確認し全てのノブボルトを完全に締め付けてください。

便座を水平にする場合

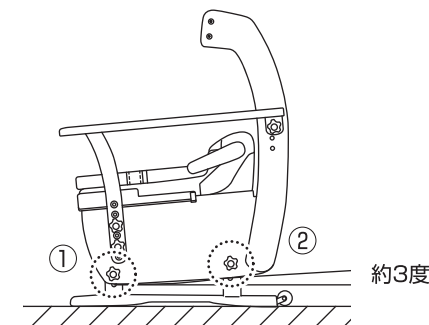
- 前後のノブボルトを取りはずし
ご利用者の排泄を行いやすい
便座の高さに調整してください。



前後に傾斜を付ける場合

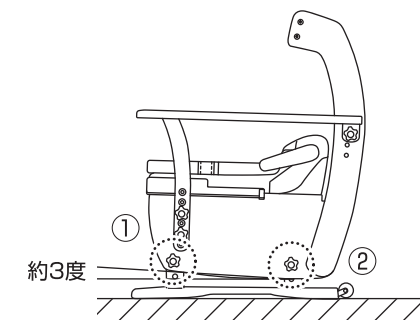
■前側に傾斜をつける場合

- ①希望の高さで脚の前側を仮固定してください。
- ②前側より1段高い穴で脚の後側を仮固定してください。
- ③前後のノブボルトを完全に固定してください。



■後側に傾斜をつける場合

- ①希望の高さで脚の前側を仮固定してください。
- ②前側より1段低い穴で脚の後側を仮固定してください。
- ③前後のノブボルトを完全に固定してください。



■前後の脚の高低差は一段までにする。

二段以上の高低差をつけると立ち座りにくくなったり
安定した座位姿勢を保つことができなくなります。また脚が破損するおそれがあります。

■高さ調整の際は、必ず左右の脚が同じ高さになるように、 ノブボルトを確実に固定する。

本体が不安定になり、転倒したり、けがの原因になります。

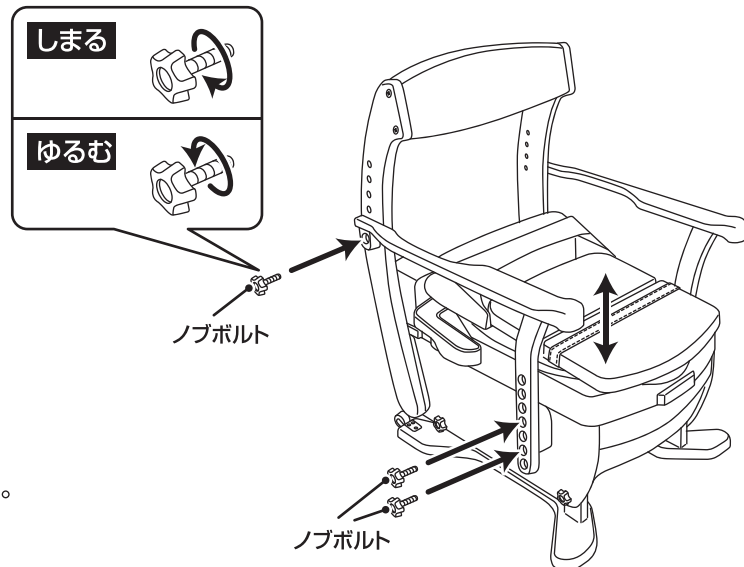
お知らせ

- 穴に「塗料・木くず」が入ったまま取り付けると隙間が出る場合があります。
「塗料・木くず」を除去してください。

2 ひじ掛けの高さ調整方法

ベーシックのひじ掛けの高さ調整方法

- ひじ掛けを固定しているノブボルトをはずし、適切な位置にひじ掛けを移動し、ノブボルトで確実に固定してください。
- ひじ掛けを取り付ける場合は、取り付け位置を決め、仮止めをしすべてのノブボルトを締め付けてください。
- ひじ掛けは左右各4段階に高さを調整できるので片側だけを低く(高く)することができます。
- ひじ掛けの高さは、便座面から18～27cmの間で4段階に調整可能です。
- ひじ掛けの高さはあらかじめ便座からの高さ24cmの位置に取り付けてあります。



注意

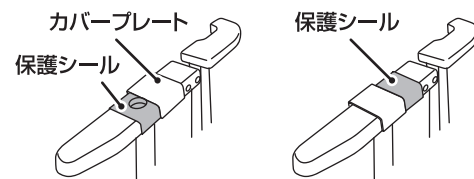
- **ノブボルトは確実に締め付ける。**
ゆるんだままの使用は、破損したり、不安定になり、ケガをするおそれがあります。
- **片側、もしくは両側のひじ掛けをはずして使用する場合は介助者が付き添う。**
転倒やケガをするおそれがあります。

ひじ掛け昇降のひじ掛けの高さ調整方法

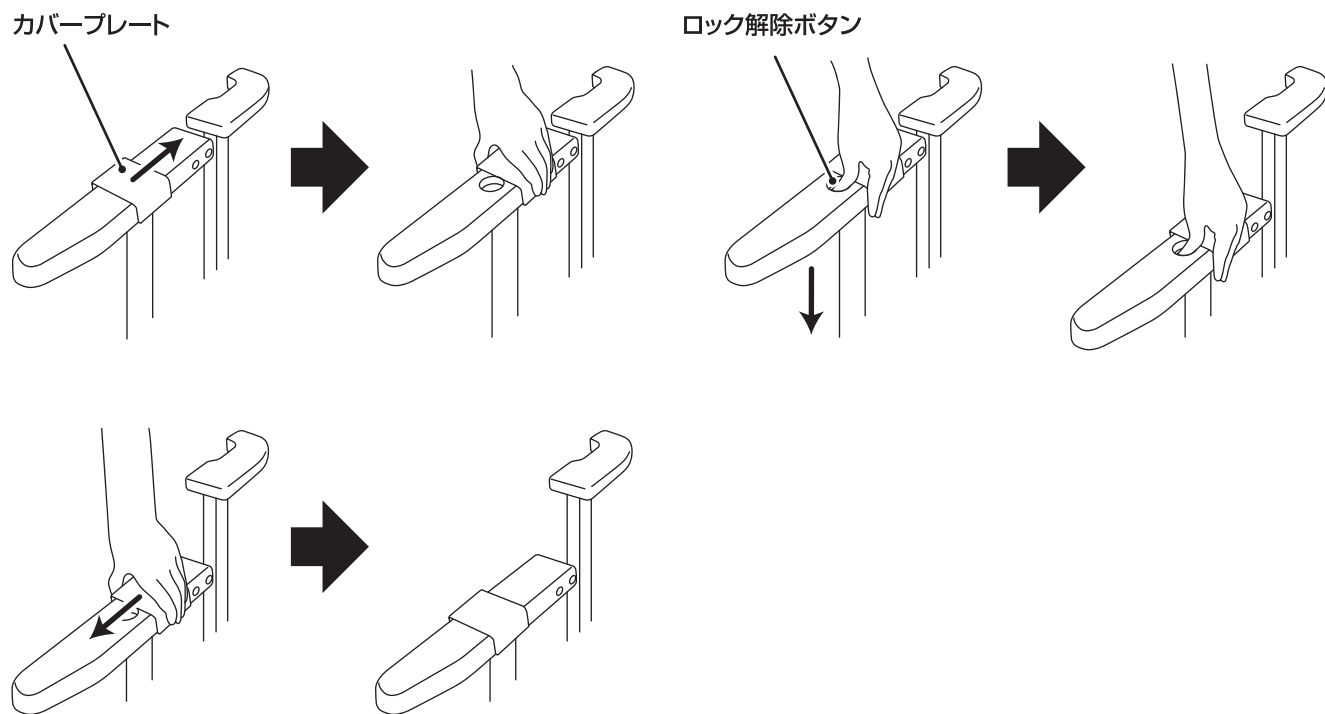
- ひじ掛けの高さは、便座面から0～22cmの間で無段階に調整可能です。
- ひじ掛けはあらかじめ便座からの高さ22cmの位置に設定してあります。
- 短ひじ掛けの目盛りを高さの目安としてください。
- 保護シールは、はがさずにお使いください。

保護シールについて

保護シールはカバープレートによる、ひじ掛け天板への傷を防ぐ部材です。保護シールは、はがさずにお使いください。



■ ひじ掛けを下げる(ロック解除ボタンを押しながら下げる)



定期点検

1 漏電検知の点検 (月に1回)

■ お客様が行ってください

- 漏電による感電を防止するためにおこなってください。
そのままにしておくと、異常がある場合、感電の原因となります。

1 漏電テストスイッチを押す

漏電テストスイッチを2秒以上押してください。
漏電ランプ(赤)が点灯することを確認してください。

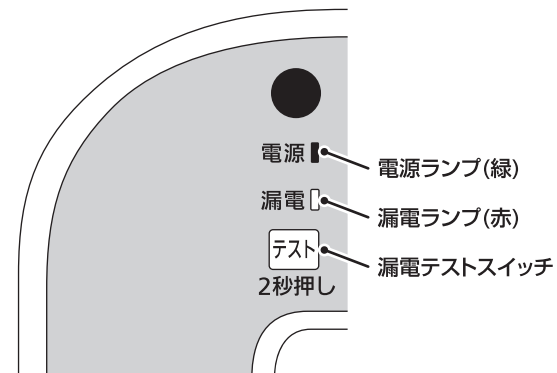
2 電源プラグをコンセントから抜く

漏電ランプ(赤)が消灯することを確認してください。

3 電源プラグをコンセントへ差し込む

本体の電源ランプ(緑)が約10秒間点滅した後点灯に変わることを確認してください。

本体操作部



警告

- **異常がある場合は、すぐに電源プラグをコンセントから抜き買い上げの販売店、または工事店へ連絡する。**
感電や発火したり、異常作動してケガの原因となります。



注意

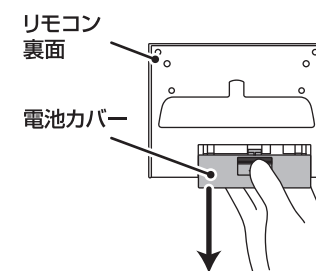
- **点検以外に漏電テストスイッチを押さない。**
破損の原因になります。

2 電池交換 (交換の目安 約1年)

■ お客様が行ってください

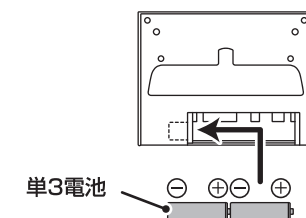
- リモコンが正しく動かない場合は電池を交換してください。
- 電池は2個とも新しく同種のもの(単3形乾電池)をお使いください。
- 消耗した電池をそのままにしておくと、液漏れによってリモコンを傷めることがあります。
- 長時間使用しないときは電池を取りはずしてください。

1 リモコン裏面の電池カバーを開ける



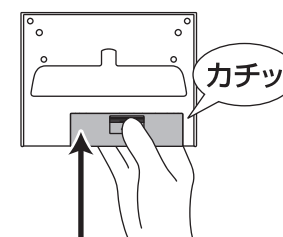
2 単3電池を交換する

新しい電池の⊕⊖を合わせて正しく入れてください。



3 電池カバーを閉める

「カチッ」と音がするまで閉めてください。



2 水抜き後に再び使用するとき

1 電池を入れる

リモコンに電池を入れてください。

2 給水タンクに水を入れる

P11 9 給水タンクに水を入れる を参照してください。

3 便座の下にお手持ちの

薄手のポリ袋などをはさむ

- 水の飛び散り防止になります。
- 商品梱包用のポリ袋等をお使いいただけます。

4 電源プラグをコンセントに差し込む

- 本体の電源ランプが約10秒点滅した後点灯に変わります。
- 本体の電源ランプが点灯しないまたは漏電ランプが点灯した場合は再度電源プラグを差し直してください。

- 温水タンクの空だき防止のため **温水** を押し温水温度を「切」にしてください。

5 本体操作部の を押す

- ノズルが出て、本体の温水タンクに給水をはじめます。約1分後、ノズルから水が下向きに出ます。
- ノズルお手入れ状態になり、水は下向きに出ます。

6 リモコン操作部の を押す

ノズルが元に戻ります。

7 着座センサーを手で覆いながら

リモコン操作部の  または  を押す

- 脱臭が始まります。(作動音がします。)
- ノズルを洗浄し、約3秒後に洗浄水が出ます。(着座センサーが検知していないと洗浄水が出ません。)
- ポリ袋から見て洗浄水があたっていることを確認してください。

8 リモコン操作部の を押す

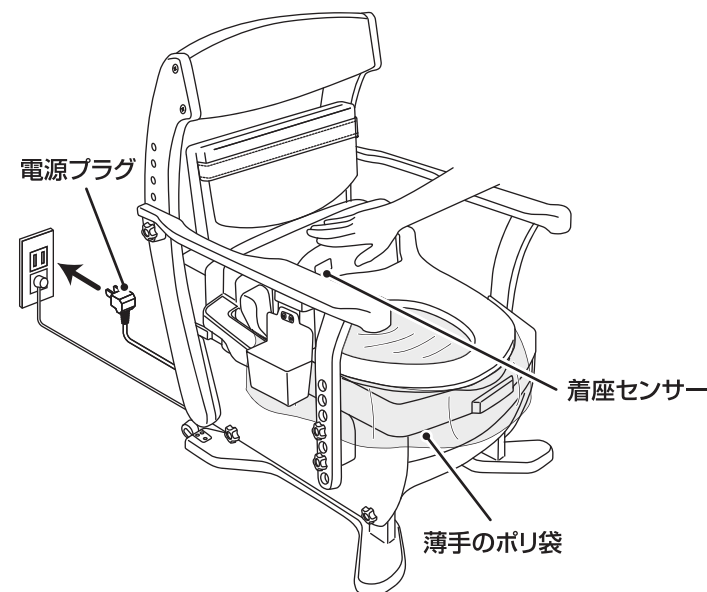
- ノズルが元に戻ってから、ノズルを洗浄する水が出ます。
- 着座センサーから手を離すと、再度ノズルを洗浄します。

9 ポリ袋をはずす

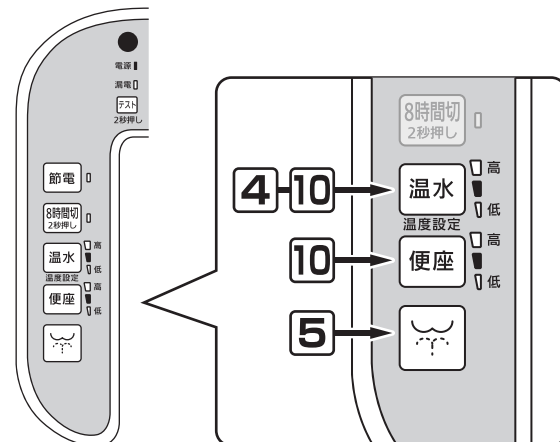
10 本体操作部の **温水** と **便座** を押し、温度設定をする

室温や水温により異なりますが、約5～7分後に便座温度と温水温度が安定します。

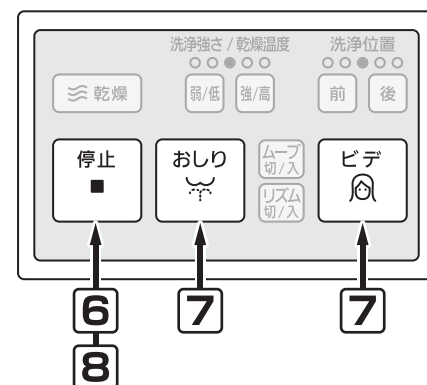
11 着座して便座と洗浄水のあたたかさを確認する



本体操作部



リモコン操作部

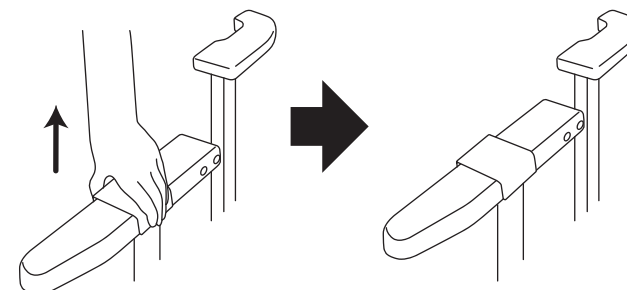


お知らせ

- 温水温度ランプ「高」と「低」が同時点灯している場合は温水タンク内の高温表示です。電源プラグを抜いて約10分待ってください。
- おしり、ビデ洗浄後、ノズル付近から水滴が落ちることがありますが温水タンクの水が温まった時の膨張水、またはノズル内の残水によるものですので、故障ではありません。(洗浄後、約7～8分)

■ひじ掛けを上げる(そのまま持ち上げる)

- ひじ掛けをつかんで持ち上げてください。手を離れた位置でひじ掛けが固定されます。



注意

■ひじ掛けを昇降させる際に指先や身体の一部をはさまないように注意する。

ケガのおそれがあります。

■使用する際は常にひじ掛けのカバープレートでロック解除ボタンをカバーする。(ひじ掛けを下げる場合を除く。)

ロック解除ボタンが露出した状態で製品を使用すると、不意にひじ掛けのロックを解除してしまい、ひじ掛けが下がることで転倒やケガをするおそれがあります。

■短ひじ掛けをはずした状態で製品を使用しない。

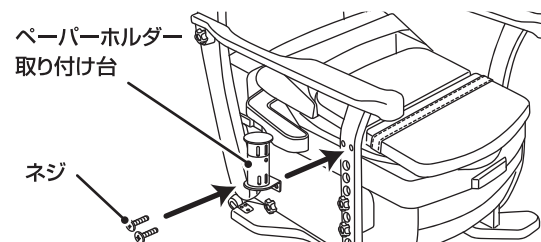
ひじ掛けと背もたれの隙間に身体の一部がはさまり、大きな事故につながるおそれがあります。

3 ペーパーホルダーの取り付け方法

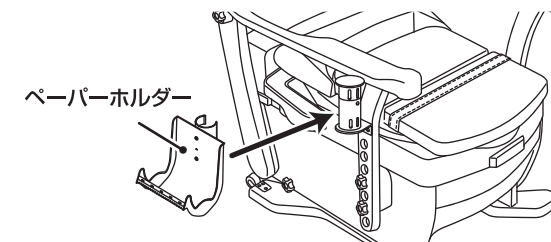
- プラスドライバーをご用意してください
- 左右どちら側にも取り付けることができます

ベーシック

- ①ペーパーホルダー取り付け台を本体に取り付け、ネジで固定してください。

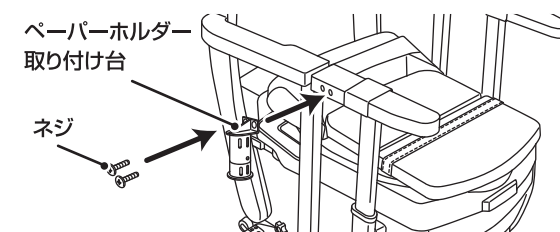


- ②ペーパーホルダー取り付け台にペーパーホルダーを取り付けてください。

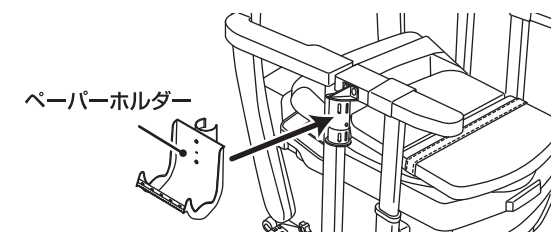


ひじ掛け昇降

- ①ペーパーホルダー取り付け台を昇降ひじ掛けに取り付け、ネジで固定してください。



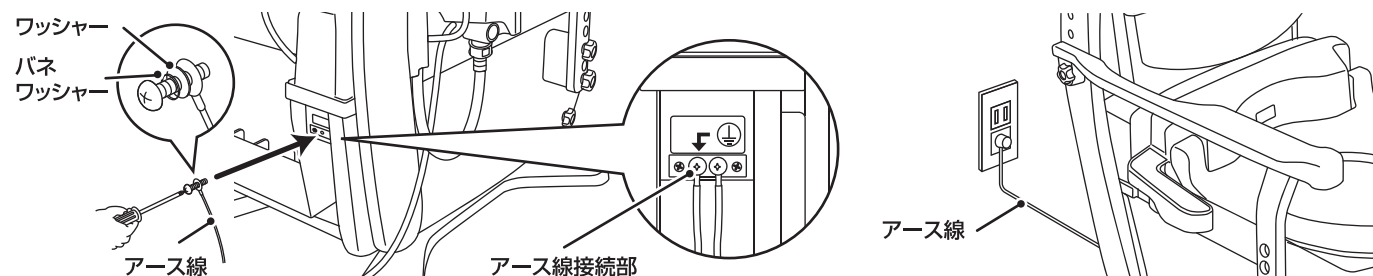
- ②ペーパーホルダー取り付け台にペーパーホルダーを取り付けてください。



4 アース線を接続する

- プラスドライバーをご用意してください

- アース線接続部のネジを取りはずし、図のようにアース線を接続してください。



注意

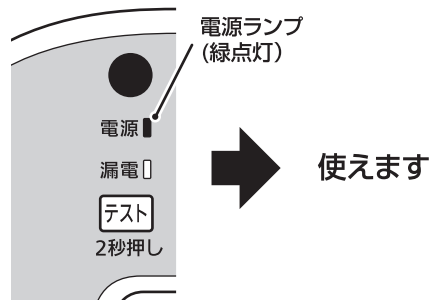
■アース線が接続されていない場合は使用しない。

アース工事がされていないとビリビリしたり漏電のときに感電する原因になります。アース工事を販売店にご依頼ください。(アース工事費は本体価格に含まれません)

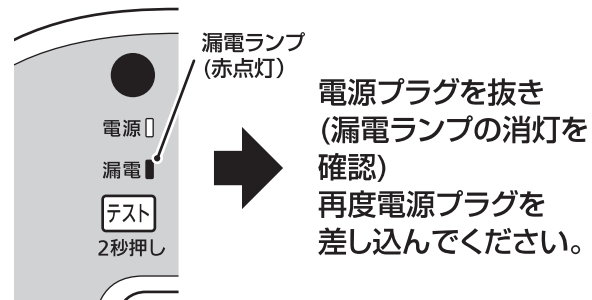
5 電源プラグをコンセントに差し込む

- 電源ランプが点灯(緑)していることを確認してください。
- 漏電ランプが点灯(赤)している場合は電源プラグを抜き再度電源プラグを差し込んでください。

■本体の電源ランプが点灯



■本体の漏電ランプが点灯

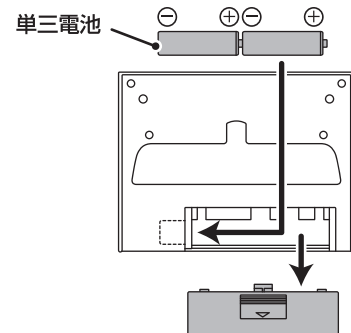


お知らせ

- 漏電テストスイッチを2秒以上押すと漏電ランプが点灯します。(P29)
- 電源プラグを差し直しても電源ランプが点灯しない場合はお買い上げの販売店にご連絡ください。

6 リモコンに、電池を入れる

- 電池カバーを開けて、電池を入れる。
- 電池の⊕⊖を合わせて正しく入れてください。(単3形乾電池2個)電池寿命は約1年です。



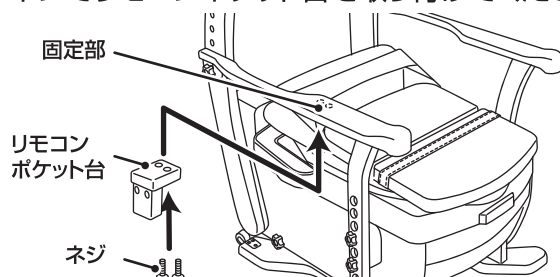
7 リモコンポケットの取り付け

- プラスドライバーをご用意してください
- 左右どちら側にも取り付けすることができます

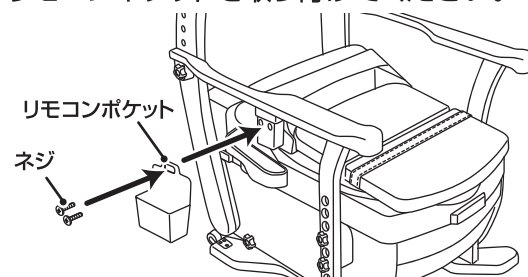
- ベーシックのリモコンポケット台は、出荷時右側に取り付けられています。

ベーシック

- ①ひじ掛け底部のリモコンポケット台の固定部にネジでリモコンポケット台を取り付けてください。

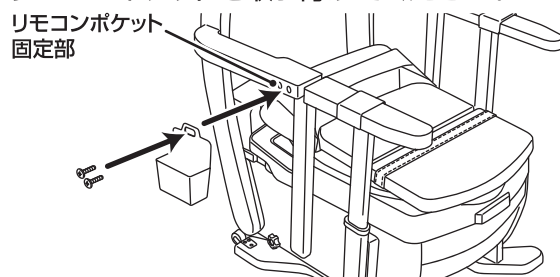


- ②リモコンポケット台にネジでリモコンポケットを取り付けてください。



ひじ掛け昇降

- 短ひじ掛けのリモコンポケット固定部にネジでリモコンポケットを取り付けてください。



■ その他 ■

こんなときは

1 凍結予防/長期間使用しないとき(2週間以上)



注意

■次のような時は水抜きを行ってください。

- 寒い地域で本体内の水が凍結するとき…本体内部が破損して水漏れの原因となります。
- 1週間以上使用しないとき…水が腐敗して皮膚の炎症などの原因となります。
- 移設などの本体を移動するとき…本体から水が漏れたり、故障の原因になります。
- 別荘など長期間使用しないとき…水が腐敗して皮膚の炎症などの原因となります。

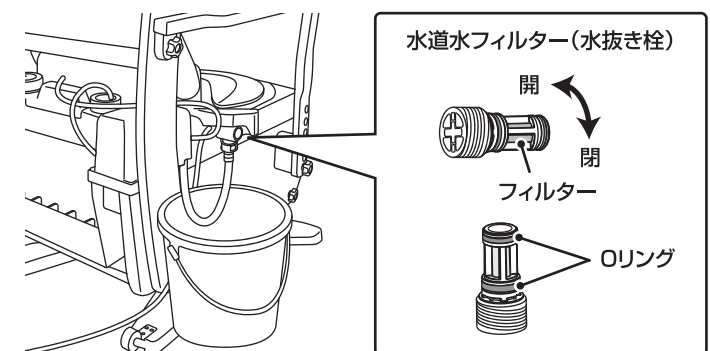
1 電源プラグをコンセントから抜く

2 給水タンクの水を抜く

P24 **5** 給水タンクのお手入れ を参照し給水タンクを取りはずし給水タンク内の水を抜いてください。

3 水道水フィルターを取りはずす

水道水フィルター(水抜き栓)をマイナスドライバーまたはプラスドライバーでゆるめて取りはずしてください。
※タンク内の水が出ますので雑巾などで押さえてください。
※水道水フィルター(水抜き栓)のフィルターが汚れている場合は、歯ブラシなどでお手入れしてください。
※取りはずした水道水フィルター(水抜き栓)を置く時はOリングにゴミ等が付着しないよう、つまみ部を下にしてください。

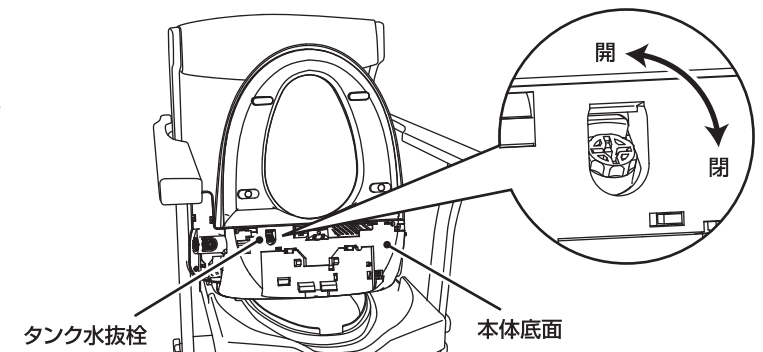


4 便座を本体の上に立てる

P21 **3** 温水洗浄便座裏面のお手入れ を参照してください。

5 タンク水抜き栓を開く

便座底面にあるタンク水抜き栓をプラスドライバーなどで「開」側にまわしてはすし本体底面を下にして排水(水抜き)してください。タンク内の水はトイレポット内に流してください。
※タンク水抜き栓を落とさないように注意してください。



6 各部材を元の状態に戻す

タンク水抜き栓、水道水フィルター(水抜き栓)を元のように取りつけ、便座を元の位置(P21 **3** 温水洗浄便座裏面のお手入れ)を参照してください)に戻してください。

水道水フィルター(水抜き栓)を確実に閉めないで水漏れをおこします。

7 電池を抜く

リモコンの電池を抜いてください。

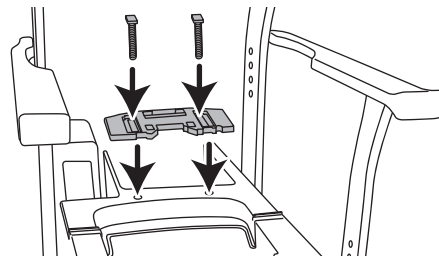


注意

■電源を抜いた後は、便座が倒れてこないように注意する。

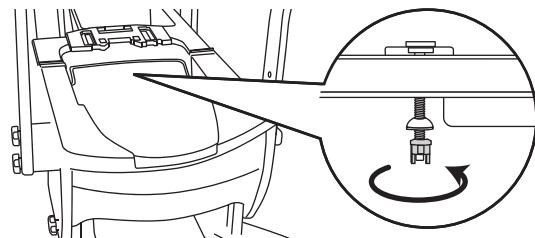
電源を抜くとダンパーが作動せず便座が閉じるスピードがはやくなります。指先や身体の一部をはさんで、ケガをするおそれがあります。

- 12 便座固定板を取り付ける**
上方固定金具を便座固定板にはめ込み
便座固定ボルトを本体に差し込んでください。



- 13 ナットを取り付る**
本体正面から手を入れ、ナット、
半球ゴムパッキンを取り付け
手で締め付けてください。

ナットを締め付ける時は
工具を使わないでください。



- 14 便座を取り付る**
P21 **3** 温水洗浄便座裏面のお手入れ を参照してください。

- 15 防汚トレイ、トイレポットを取り付る**
P14 **1** 防汚トレイを引き出す **2** トイレポットを取り出す を
参照してください。

- 16 給水タンクを取り付る**
P24 **5** 給水タンクのお手入れ を参照してください。

- 17 給水ホースの取り付け**
P21 **3** 温水洗浄便座裏面のお手入れ を参照してください。

- 18 電源プラグをコンセントに差し込む**



注意

- 持ち運ぶときや、本体着脱時は必ず本体を持って行く。
破損の原因になります。
- 本体着脱時は、無理に力を加えない。
ケガをしたり水もれの原因になります。
- 電源を抜いた後は、便座が倒れてこないように注意する。
電源を抜くとダンパーが作動せず便座が閉じるスピードがはやくなります。
指先や身体の一部をはさんで、ケガをするおそれがあります。
- 本体着脱時は、便座が倒れないように注意する。
指先や身体の一部をはさんで、ケガをするおそれがあります。

3 給水ホースのお手入れ

- 柔らかい布で水拭きをし、よくしぼった布で拭きとってください。
- お手入れ後はホースの接続部がゆるんでいないか必ず確認をしてください。



注意

- 給水ホースに力を加えたり、折り曲げたり、
とがったものでキズをつけない。
破損や水漏れの原因となります。

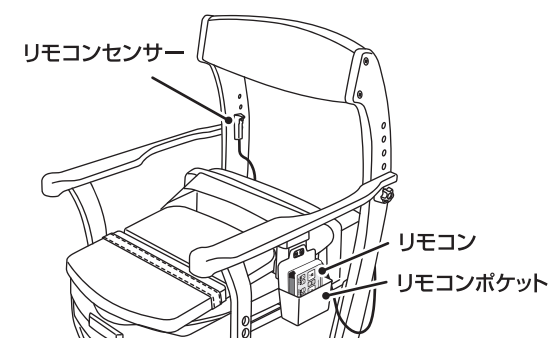
8 リモコンをセットする

- リモコンは送信部から信号を送り、天井、壁、床などに反射し
本体の受信部で信号を受けます。
- リモコンセンサーを本体の右背もたれ部に付いている
マジックテープの両面テープをはがし取り付けてください。
- リモコンはリモコンポケットに入れてください。

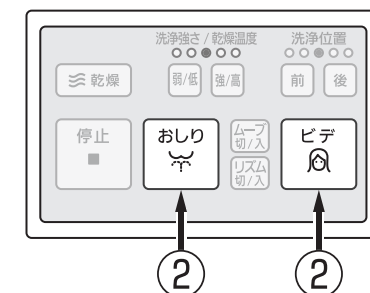
■送受信確認の方法

- ①本体の電源プラグを差し込んでください。
(電源ランプが約10秒間点滅後、点灯します。)
- ②リモコンを持ち約10分以内に
おしり または ビデ を押してください。
本体の電源ランプが1回点滅と同時に
本体より「ピピピ」となります。
(着座センサーが検知している場合は「ピッ」となります。)

電源ランプが1回点滅しない場合は電源プラグを
差し込み直し、再度送受信確認をしてください。



リモコン操作部



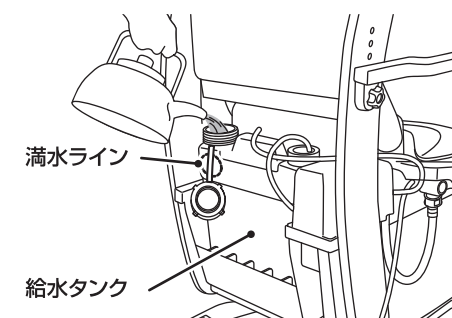
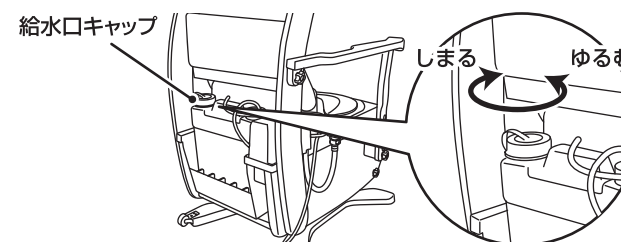
お知らせ

- リモコンセンサーのコードが床に垂れていると、側を通った際、
足に絡まり転倒する危険性があります。付属のフック(リモコンケーブル固定用 P6)で
コードの余分な部分を束ねてください。

9 給水タンクに水を入れる

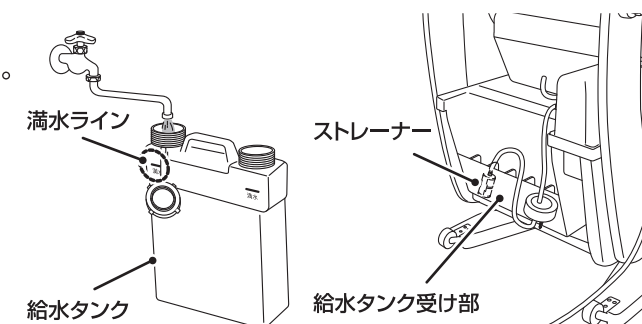
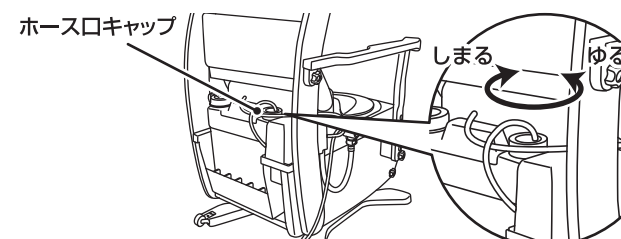
給水タンクを取り付けたまま水を入れる場合

- ①給水口キャップを取りはずし、水を注いでください。
- ②満水ラインまで水を入れてください。
- ③給水後は給水口キャップを確実に締めてください。



給水タンクを取りはずして水を入れる場合

- ①ホース口キャップを取りはずし、ホース先端の
ストレーナ部分を給水タンク受け部に入れてください。
- ②給水口キャップを取りはずし、水を注ぎます。
満水ラインまで水を入れてください。
- ③ストレーナを給水タンク受け部より抜き、給水タンクを
再び設置した後に、ホース口キャップを確実に締めてください。



お知らせ

- 給水タンクにお湯やガソリン、灯油など水道水以外のものを入れないでください。

10 初期給水をする（重要な項目となります）

- 動作が完了しないと、洗浄機能は作動しません。
- 給水するとき、多少モーター音が発生しますが異常ではありません。
- 本体内部へ確実に給水されたことを給水タンクの残水量で確認してください。給水が不十分な場合は、再度初期設定をおこなってください。

1 便座の下にお手持ちの

薄手のポリ袋などをはさむ

- 水の飛び散り防止になります。
- 商品梱包用のポリ袋等をお使いいただけます。

2 本体操作部の を押す

- ノズルが出て、温水洗浄便座の温水タンクに給水をはじめます。
約1分後ノズルから水が下向きに出ます。
- ノズルお手入れ状態になり、水は下向きに出ます。

3 リモコン操作部の を押す

ノズルが元に戻ります。

4 着座センサーを手で覆いながら リモコン操作部の または を押す

- 脱臭が始まります。(作動音がします)
- ノズルを洗浄し、約3秒後に洗浄水が出ます。
(着座センサーが検知していないと洗浄水が出ません)
- ポリ袋から見て洗浄水があたっていることを確認してください。

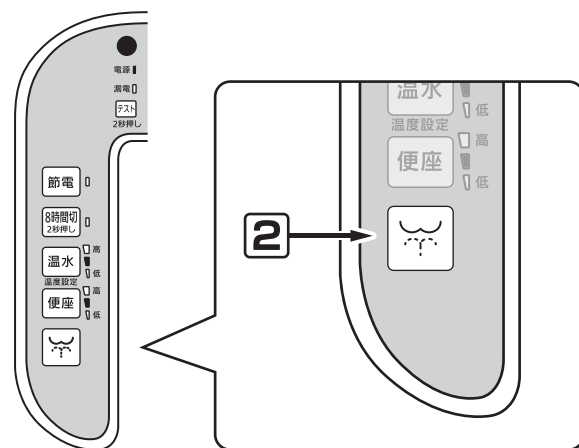
5 リモコン部の を押してください

- ノズルが元に戻ってから、ノズルを洗浄する水が出ます。
- 着座センサーから手を離すと、再度ノズルを洗浄します。

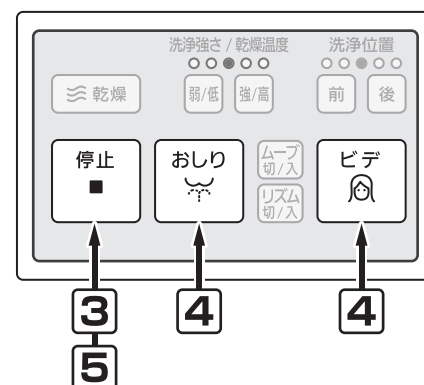
6 ポリ袋をはずす



本体操作部



リモコン操作部



設置時のお願い

必ず最初に本体操作部の  を押してください。

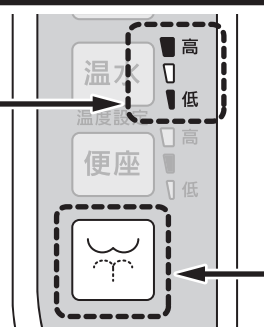
本体の温水タンクに注水されます。

※注水作業前に「温水」スイッチで温度設定しないでください。

温水タンク内に水が無いため、温水タンク内が高温となり、安全スイッチが動き、温水温度ランプの「高」と「低」が共に点滅します。故障ではありません。

《温水温度ランプの「高」と「低」が同時に点滅した場合は…》

- ・電源プラグを抜いて約10分待ってから、再度電源プラグを差し込んでください。
- ・温水温度の設定を切(ランプ消灯)にし、上記の注水作業を実施してください。



お知らせ

■おしり、ビデの洗浄後、ノズル付近から水滴が落ちることがありますが温水タンクの水が温まったときの膨張水、またはノズル内の残水によるものですので、故障ではありません。(洗浄後、約7～8分)

2 便座下トレイのお手入れ

1 電源プラグをコンセントから抜く

2 給水ホースを取りはずす

P21 **3** 温水洗浄便座裏面のお手入れ を参照してください。

3 排水する

P21 **3** 温水洗浄便座裏面のお手入れ を参照してください。

4 給水タンクを取りはずす

P24 **5** 給水タンクのお手入れ を参照してください。

5 防汚トレイ、トイレポットを取りはずす

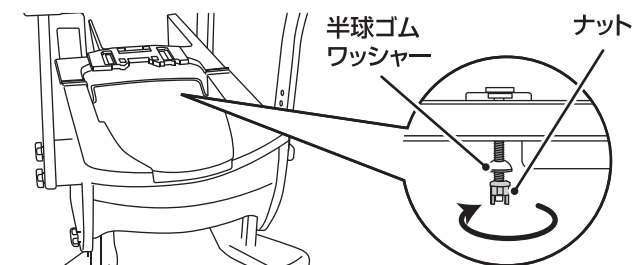
P14 **1** 防汚トレイを引き出す **2** トイレポットを取り出す を参照してください。

6 温水洗浄便座を取りはずす

P21 **3** 温水洗浄便座裏面のお手入れ を参照してください。

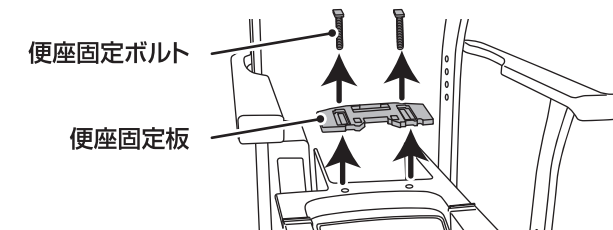
7 ナットを取りはずす

本体の正面から手を入れ、ナット、半球ゴムパッキンを取りはずしてください。



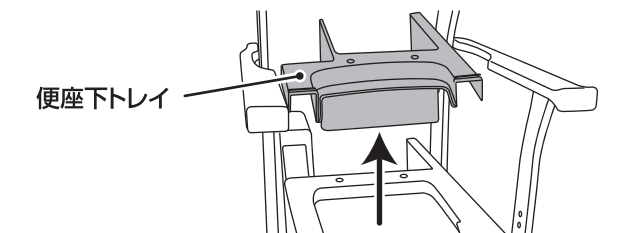
8 便座固定板を取りはずす

便座固定板、便座固定ボルトを取りはずしてください。



9 便座下トレイを取りはずす

便座下トレイを両手で持ち上げ取りはずしてください。

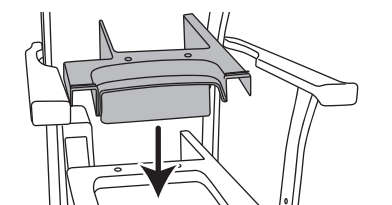


10 各部の汚れをふき取る

便座下トレイ、温水洗浄便座、本体の汚れを中性洗剤でふき取ってください。

11 便座下トレイを取り付ける

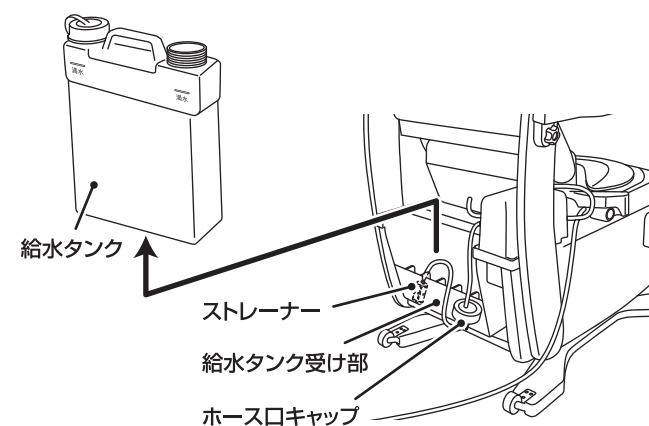
便座下トレイを両手で本体に下ろしてください。



5 給水タンクのお手入れ

1 給水タンクの取りはずし

ホース口キャップを取りはずし
ホース先端のストレーナー部分を
給水タンク受け部に入れてください。



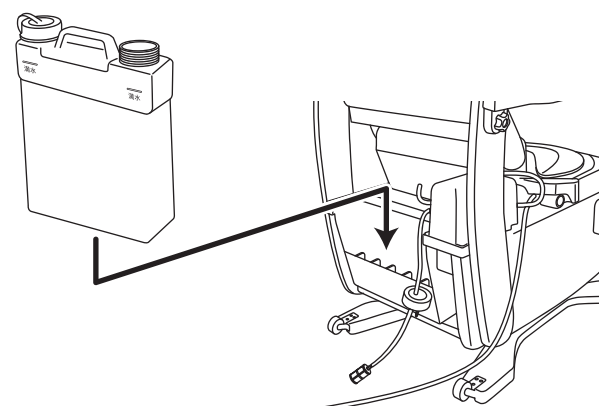
取りはずした後のホースから水がたれるおそれがありますので、ホース先端のストレーナー部分を給水タンクの受け部にいれてください。

2 給水タンクを洗う

給水タンクの中を水洗いしてください。
汚れがひどい場合は、給水口やホース口より
ブラシなどを使用して洗ってください。

3 給水タンクを取り付ける

給水タンクを元に戻し
ホース口キャップと吸水口キャップを
固定してください。
給水後はP11 9 給水タンクに水を入れる を
参照し給水を行ってください。



注意

■給水タンクは確実に取り付けてください。

製品内部や床等をぬらすおそれがあります。

■お手入れのあとや、ホースに力を加えたとき等は
必ず接続部にゆるみがないか確認してください。

製品内部や床等をぬらすおそれがあります。

■ お手入れ方法 ■

月一回のお手入れ

1 脱臭用フィルターのお手入れ

●脱臭用フィルターにほこりがつまると、脱臭効果が悪くなります。

1 脱臭用フィルターを取り出す

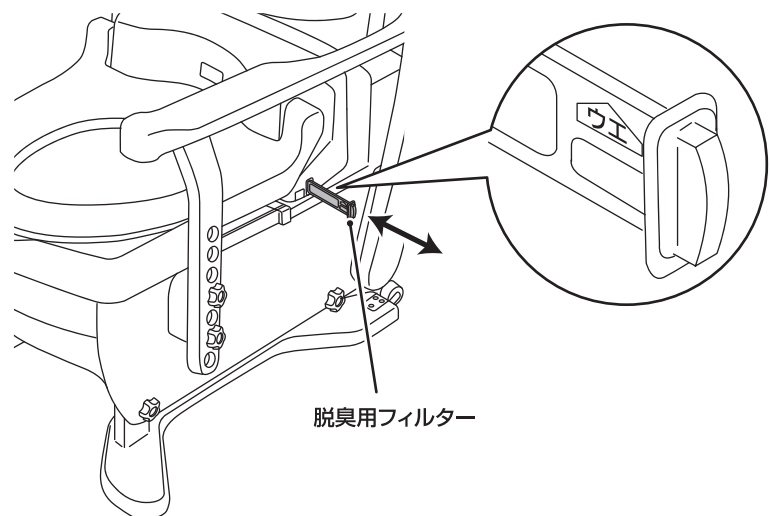
便座部の右側にあります。

2 脱臭用フィルターのお手入れ

乾いた歯ブラシなどでほこりを
取りのぞく、または水洗いしてください。
(水洗いした場合は、よく乾かしてください。)

3 脱臭用フィルターを戻す

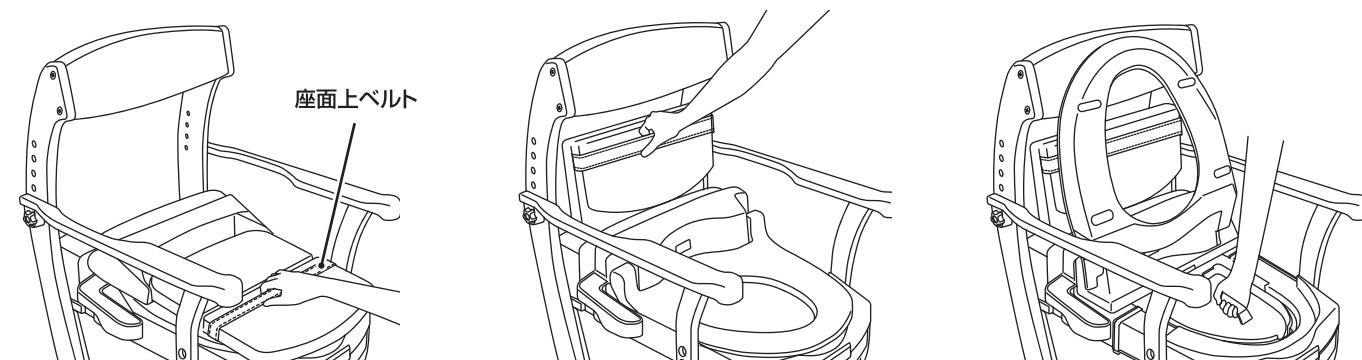
脱臭用フィルターの「ウエ」を上にし
本体に差し込んでください。



■ ご使用方法 ■

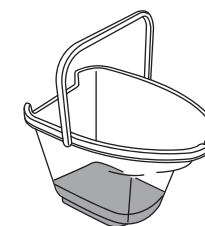
1 座面を開け、便座をあげてトイレポットフタをはずす

①座面上ベルトを持ってください。 ②座面を持ち上げ開いてください。 ③便座を上げ、トイレポットフタをはずしてください。



2 トイレポットに水を入れる

●トイレポットに水1.5～2リットルを入れてください。

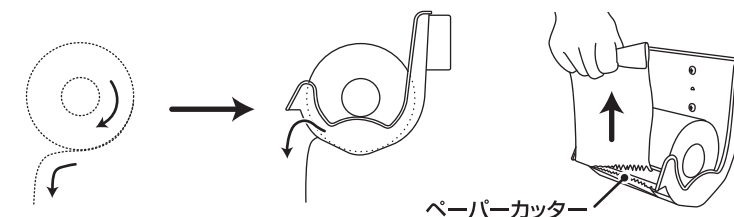


3 ペーパーホルダーの使用方法

■トイレットペーパーのセット方向にご注意ください

●トイレットペーパーを図のようにセットし
(ペーパーカッターを利用し)引き上げるように
して切り取ってください。

※カッター部に強く触れると肌や衣服を
傷つけるおそれがあります。



4 キャスターの使用方法

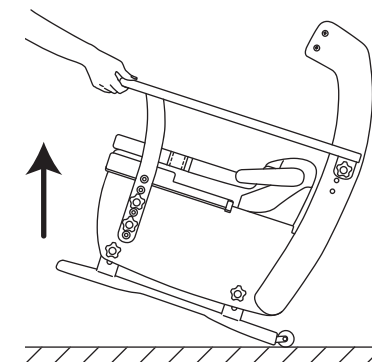
●キャスターはトイレを移動させる際にお使いください。

●移動する前に吸水口キャップが
確実に閉まっていることを確認してください。

●電源コード、アース線、リモコンケーブルを
踏みつけないでください。

●ひじ掛け先端を両手でしっかり持ち上げ
ゆっくり移動させてください。

●ひじ掛け昇降は本体を移動させる前に
必ずひじ掛けの高さを最高位置まで上げてください。



注意

■トイレに人が座った状態では移動させない。

キャスターは本体の移動専用ですので、破損やケガの原因となります。

■移動の際は汚物の有無を確認する。

大きく傾けて移動すると汚物がこぼれるおそれがあります。

■移動の際はひじ掛けが固定されていることを確認する。

本体が破損し、ケガをするおそれがあります。

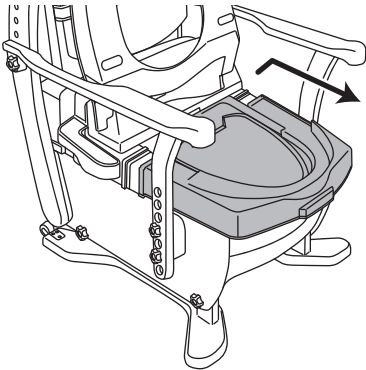
■ ご使用方法 ■

汚物の処理

- トイレポット内の水や汚物は、使用のたびに処理をしてください。
- 処理をせずに連続して使用することにより、トイレポット内の水や汚物があふれ床等を汚すおそれがあります。

1 防汚トレイを引き出す

- 便座を上げ、防汚トレイを少し持ち上げ、引き出してください。
- 防汚トレイを一番手前まで引き出さないとトイレポットは引き出せません。

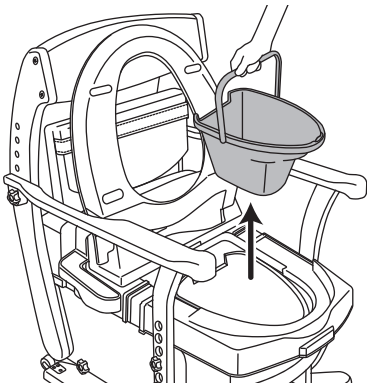


注意

■防汚トレイを勢いよく引き出さない。
トイレポット内の内容物がこぼれるおそれがあります。

2 トイレポットを取り出す

- 便座を上げ、防汚トレイを引き出してください。
- トイレポットの取っ手を手前に引き起こし取っ手の中央を持ってゆっくりと取り出してください。



注意

■便座を開閉する際、あるいはトイレポット、防汚トレイを取り出す際には座面が倒れてこないことを確認する。
座面が倒れると指などをはさんでケガをすることがあります。

3 汚物をトイレに流す

- トイレポットを洗浄後、水を入れてください。



4 防汚トレイとトイレポットを元にもどす

- 防汚トレイが汚れている場合はP20 1 防汚トレイのお手入れ をご参照ください。

お知らせ

■防汚トレイは奥まで確実に戻してください。

注意

■便座を手前に引くとき、立てるときは給水ホースに無理な力を加えないでください。
破損の原因になります。

■便座を裏向けに寝かさないでください。
キズがつく原因となります。

■電源を抜いた後は、便座が倒れてこないように注意する。
電源を抜くとダンパーが作動せず便座が閉じるスピードがはやくなります。
指先や身体の一部をはさんで、ケガをするおそれがあります。

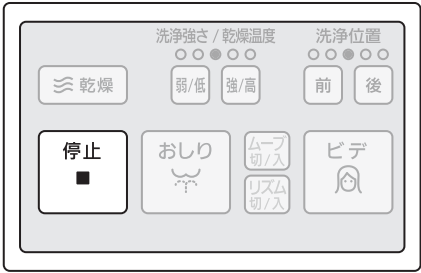
4 ノズルのお手入れ

- 洗浄水が流れ続けるため、ゴム手袋を着用し、歯ブラシなどでノズルをお手入れしてください。
- 途中でやめたいときはリモコン操作部の

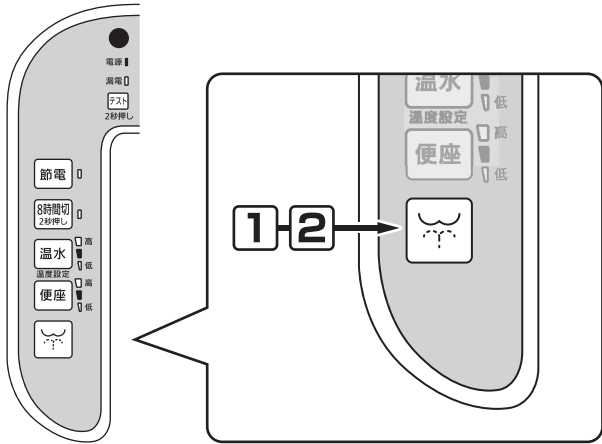
停止

 を押してください。

リモコン操作部

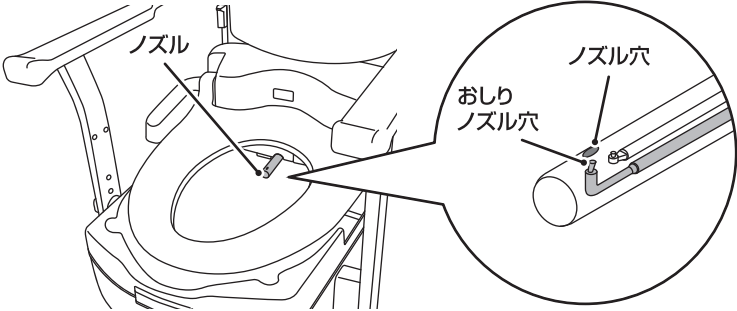


本体操作部



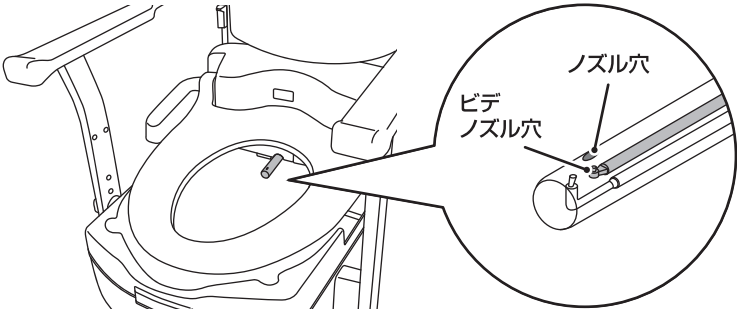
1 おしりノズル穴を洗う

- ①座面を上げ
本体操作部の を押してください。
(ノズルが出て、ノズルの根元付近から洗浄水が出ます。)
- ②ノズルを軽く手で持ち、歯ブラシなどで洗ってください。



2 ビデノズル穴を洗う

- ①再度 を押してください。
(ノズルが戻り、再度ノズルが出ます。
ノズルの根元付近から洗浄水が出ます。)
- ②ノズルを軽く手で持ち、歯ブラシなどで洗ってください。
- ③再度 を押してください。
(ノズルが戻ります。)



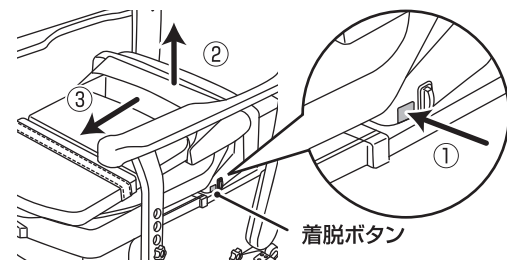
注意

■ノズルのお手入れの時に、ノズルに無理な力を加えないでください。
破損の原因になります。

■ノズルを無理に手で引っ張ったり、押ししたりしないでください。
破損の原因になります。

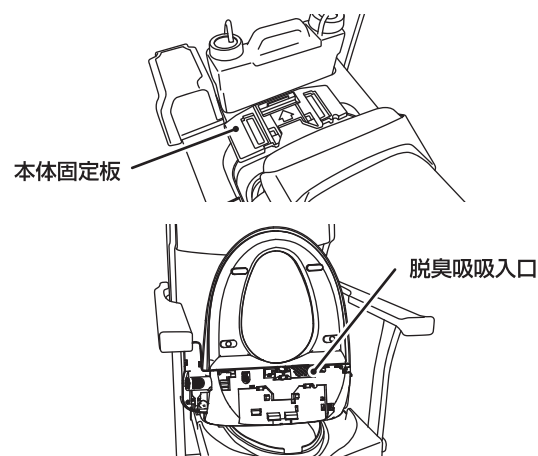
4 便座を取りはずす

- ①便座の脱着ボタンを押してください。
 - ②脱着ボタンを押したまま便座の両側部を持ち上げてください。
 - ③便座を手前に引き便器の上においてください。
- ※便器から本体を少し手前に移動します。



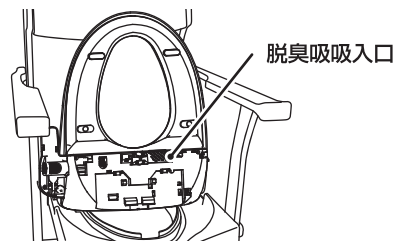
5 かくれた部分などの汚れをふきとる

水でぬらした柔らかい布を十分にしぼってふいてください。



6 便座裏面を掃除する

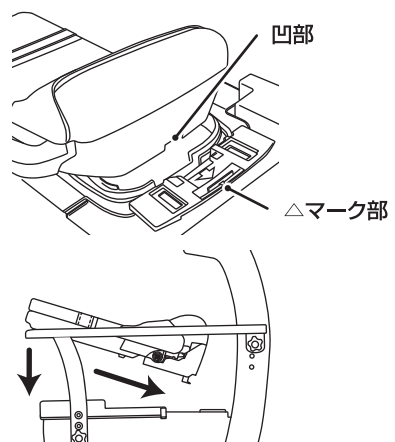
便座を本体の上に立てた状態にし便座が倒れてこないように手で支え裏面の汚れをふきとってください。脱臭吸入口にほこりがたまっている場合は掃除機などで吸い取ってください。



7 便座を取り付ける

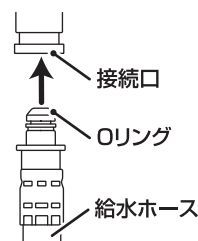
- ①便座の△マーク部と本体の凹部を合わせてください。
- ②手前を浮かせた状態で斜めに差し込んでください。
- ③「カチッ」と音がするまで上から便座を押してください。

コードを便座と便器、給水ポンプの間にはさみ込まないように注意してください。便座を軽く持ち上げ、しっかりと便座が固定されていることを確認してください。

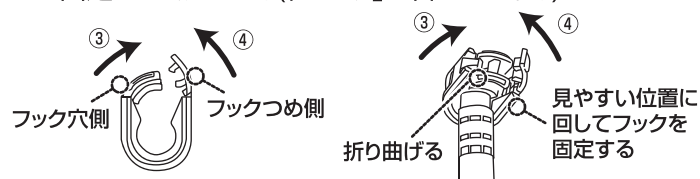


8 給水ホースの取り付け

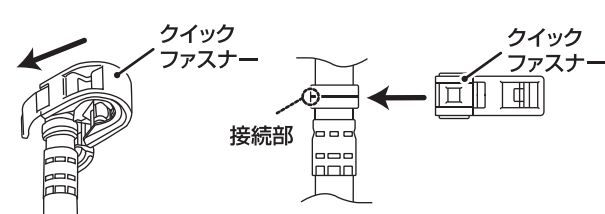
- ①給水ホースのOリング部にゴミがないことを確認し、接続口にまっすぐ差し込んでください。
- ※給水ホースをねじって差し込むとOリングが切れるおそれがあります。



- ③フック穴側を折り曲げてください。
- ④フックつめ側をフック穴側に折り曲げ固定してください。(「パチッ」と音がします。)



- ②クイックファスナーを給水ホースと分岐金具接続部に確実に奥まで差し込んでください。



- ⑤給水ホースが回らないように持ちクイックファスナーが軽く回る事を確認してください。
- ※軽く回らない場合は、正しい位置に取り付けられていません。



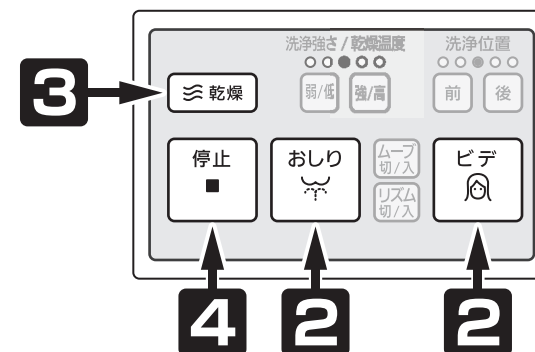
9 電源プラグをコンセントに差し込む

■ ご使用方法 ■

トイレを使う/洗浄する

- おしり、ビデ洗浄は局部周辺に付着した汚れを洗い流す機能です。
- 長時間の洗浄や洗いすぎに注意してください。
※常在菌を洗い流してしまい、体内の菌のバランスが崩れる可能性があります。
- 局部の治療・医療行為を受けている方の使用については医師の指示を守ってください。

リモコン操作部



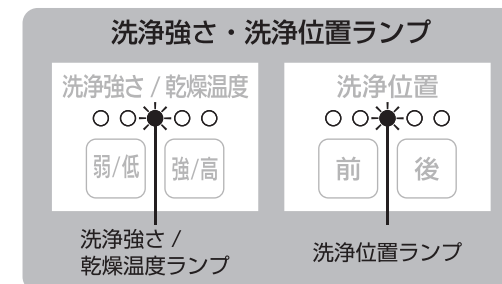
1 便座に座る

- 着座を検知すると脱臭が始ります。
- 便座から立ち上がるとノズル洗浄し、約1分後に脱臭が切れます。

2 洗浄する

リモコン操作部の **おしり** または **ビデ** を押す

- スイッチを押すとまずノズルの洗浄をします。
(ノズルの洗浄の水がトイレポット内に流れます。)
- 約3秒後に温水が出ておしりまたはビデ洗浄をはじめます。
- 洗浄強さ/乾燥温度・洗浄位置ランプが同時に点灯します。
- 洗浄中、乾燥スイッチを押すと洗浄が止まり乾燥に切りかわります。



3 乾燥する

リモコン操作部の **乾燥** を押す

- 乾燥中、洗浄スイッチを押すと洗浄が止まり洗浄に切りかわります。

4 洗浄/乾燥を止める

リモコン操作部の **停止** を押す

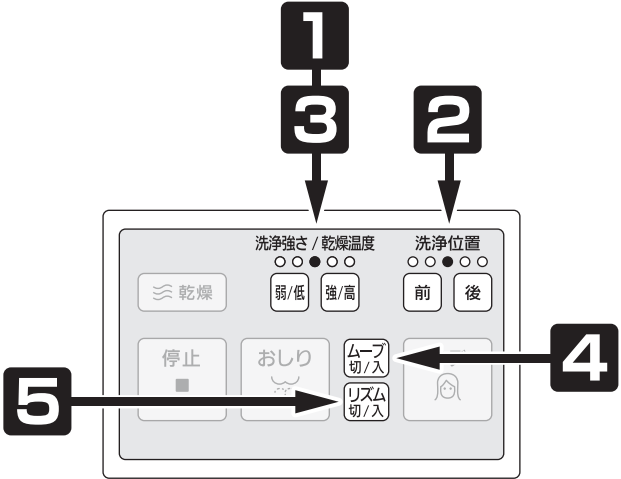
お知らせ

- ノズルが出るとき作動音がしますが、異常ではありません。
- 最初、程よい温度でも便座に長く座っていると熱く感じるようになり低温やけどのおそれがあります、便座温度は低めに設定してください。(P17)
- 本体の温水タンクの容量は約0.85Lです。洗浄の強さ「中」で約50秒使うと冷たくなります。洗浄を止め約5～7分待つとお湯になります。(水温によって異なります)
- 洗浄停止後、ノズル付近から水滴が落ちることがありますが温水タンクの水が温まったときの膨張水、またはノズル内の残水によるもので故障ではありません。(洗浄後、約7～8分)
- 洗浄中にノズル付近から水が流れますが、機能上必要なもので故障ではありません。
- 安全のために、洗浄は約2分間連続で使用すると、自動的に停止します。

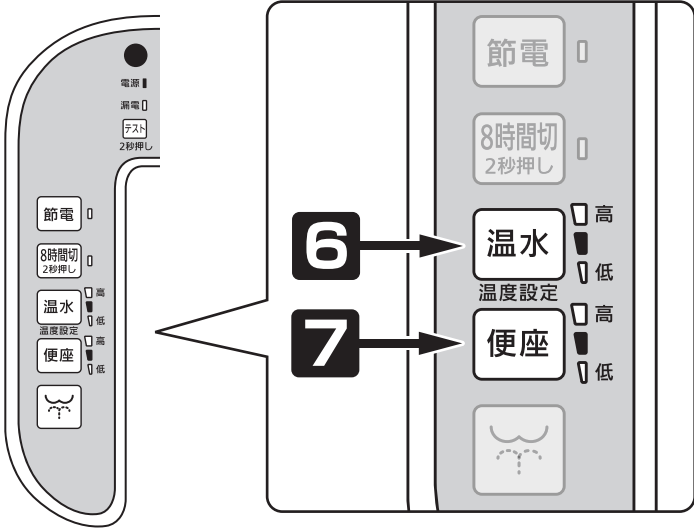
■**ご使用方法**■

調節する

リモコン操作部



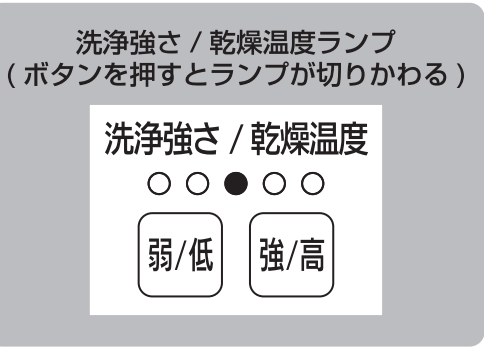
本体操作部



1 洗浄強さの調節

おしり、ビデ洗浄中に **弱/低** または **強/高** を押してください

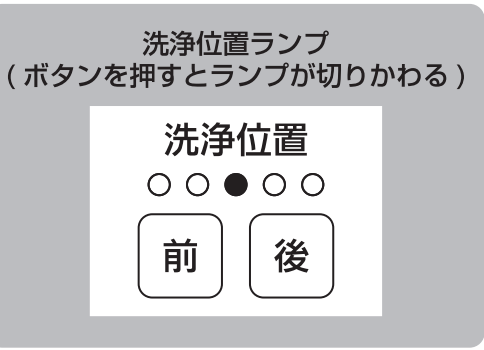
- 押すごとに洗浄強さが変わります。
(押し続けると洗浄強さが連続して変わります。)
- 洗浄強さ/乾燥温度ランプが強さに応じて変わります。
- 前回の洗浄強さを記憶しています。
(記憶させない設定はP30を参照。)



2 洗浄位置の調節

おしり、ビデ洗浄中に **前** または **後** を押してください

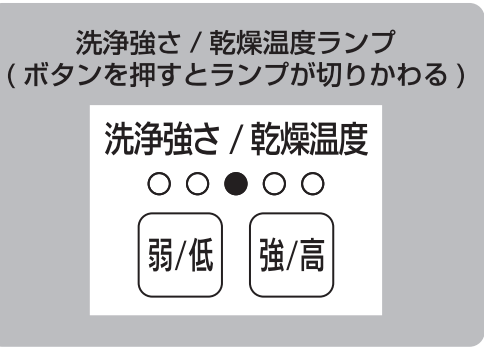
- それぞれの方向にノズルが移動し
お好みの位置に調整ができます。
(押し続けると洗浄位置が連続して変わります。)
- 洗浄位置ランプが位置に応じて変わります。
- 前回の洗浄位置を記憶しています。
(記憶させない設定はP30を参照。)



3 乾燥温度の調節

乾燥中に **弱/低** または **強/高** を押してください

- 押すごとに乾燥温度が変わります。
(押し続けると乾燥温度が連続して変わります。)
- 洗浄強さ/乾燥温度ランプが強さに応じて変わります。
- 前回の乾燥温度を記憶しています。
(記憶させない設定はP30を参照。)



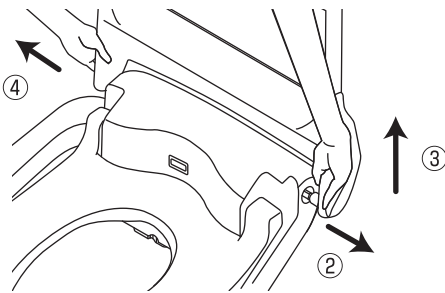
2 座面のお手入れ

●座面は取りはずしてお手入れする事ができます。

1 電源プラグをコンセントから抜く

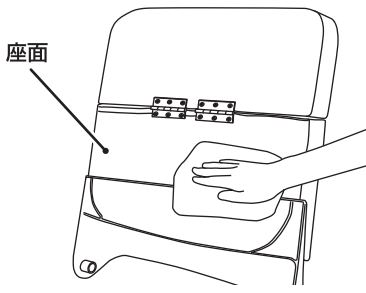
2 座面を取りはずす

- ①座面を開いてください。
- ②座面の右側をはずれるまで強く広げ
軸からはずしてください。
- ③引き上げてください。
- ④本体の左穴から座面をはずしてください。



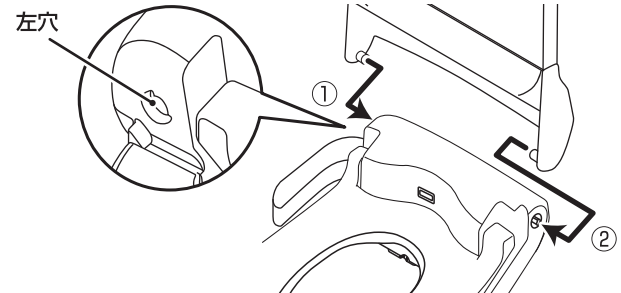
3 座面の汚れをふきとる

- 座面を柔らかい布で水ぶきしてください。
- ひどい汚れは家庭用中性洗剤を
うすめてお使いください。



4 座面を取り付ける

- ①本体の左穴に座面を差し込んでください。
- ②本体右軸に座面を差し込んでください。
- ③座面を持って開閉がスムーズか
確認してください。
(正しく取り付けないと
座面がはずれることがあります。)



5 電源プラグをコンセントに差し込む



注意

■タワシや磨き粉、研磨剤入りのスポンジ等、あるいは塩素系洗剤、
酸・アルカリ性洗剤、シンナー、クレゾール等は使用しない。
座面が劣化または破損し、ケガをするおそれがあります。

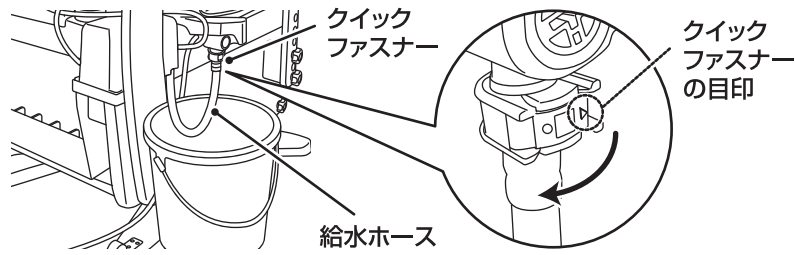
3 温水洗浄便座裏面のお手入れ

●温水洗浄便座をはずしてお手入れする場合は、以下の手順に従って行ってください。

1 電源プラグをコンセントから抜く

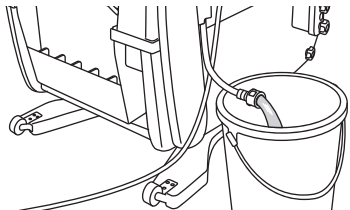
2 給水ホースを取りはずす

便座の給水ホース接続口下にバケツを置き、
クイックファスナーの目印部に指をかけ
クイックファスナーを取りはずし
給水ホースを取りはずしてください。



3 排水する

給水ホース内と、便座内の水を
バケツに排水してください。



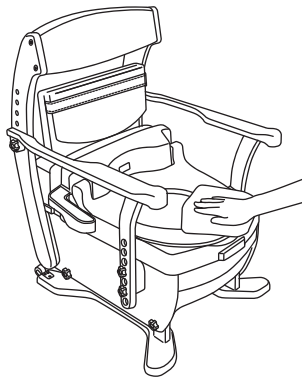
■ お手入れ方法 ■

日常のお手入れ

- 本体を柔らかい布で水ぶきしてください。
- ひどい汚れは家庭用中性洗剤をうすめてお使いください。
- 電源プラグをコンセントから抜き、便座表面の汚れをふき取ってください。

市販の中性洗剤をご使用ください。

洗剤をスポンジまたは柔らかい布に含ませ汚れを拭き取り十分に水洗いした後、水切りをしてください。



！

警告

■ 本体や電源プラグに水をかけないでください。
感電や発火したり、異常作動してケガの原因となります。

！

注意

■ 屋外に放置したり直射日光に当てたりしない。
色あせや、本体が破損し、ケガをするおそれがあります。

■ タワシや磨き粉、研磨剤入りのスポンジ等、あるいは塩素系洗剤、酸・アルカリ性洗剤、シンナー、クレゾール等は使用しない。
本体が劣化または破損し、ケガをするおそれがあります。

■ 電源を抜いた後は、便座が倒れてこないように注意する。
電源を抜くとダンパーが作動せず便座が閉じるスピードがはやくなります。
指先や身体の一部をはさんで、ケガをするおそれがあります。

■ 乾いた布やトイレットペーパーでふかない。
傷の原因となります。

お知らせ

■ 製品についた汚れ、黄ばみを放置しておくと変色することがあります。
快適にお使いいただくために定期的なお手入れをおすすめします。

■ お手入れ方法 ■

週一回のお手入れ

1 防汚トレイのお手入れ

- 防汚トレイは手前に引き出し斜めに引き上げるようにして取りはずしてください。
- 柔らかい布に中性洗剤を含ませ洗い、水ぶきし、よくしぼった布でふき取ってください。
- 十分乾燥してから正しく取り付けてください。

！

注意

■ 防汚トレイの着脱は、便座本体のノズル周辺から水滴が滴下しないことを確認してから行なってください。
製品内部や床等をぬらすおそれがあります。

■ 防汚トレイに水がたまっている場合は、水をトイレットペーパー等でふき取ってから取りはずしてください
製品内部や床等をぬらすおそれがあります。

4 ムーブ洗浄

おしり、ビデ洗浄中に **ムーブ切/入** を押してください

- ノズルが前後に動き、広範囲を洗浄します。
- 洗浄位置ランプが順に点灯します。
(ノズルの動きとは連動しません。)

洗浄位置ランプ
(ランプが順に点灯)

洗浄位置

● ○ ○ ○ ○

← →

5 リズム洗浄

リズム切/入 を押してください

- 洗浄の強さが強から弱に自動的に繰り返しお尻を刺激します。
- 洗浄強さランプが順に点灯します。(洗浄強さとは連動しません。)

洗浄強さ / 乾燥温度ランプ
(ランプが順に点灯)

洗浄強さ / 乾燥温度

● ○ ○ ○ ○

← →

お知らせ

■ リモコンランプは、操作後約1分で消灯します。再度スイッチを押せば点灯します。

6 温水温度の調節

本体操作部の **温水** を押してください

- 温水スイッチを押すごとに洗浄水の温度が変わります。
- 洗浄水の温度は右図のように切りかわります。

温水温度ランプ
(ランプが点灯)

高	高	高	高
低	低	低	低
「切」	「低」	「中」	「高」
水温	約37℃	約38.5℃	約40℃

7 便座温度の調節

本体操作部の **便座** を押してください

- 便座スイッチを押すごとに便座の温度が変わります。
- 洗浄水の温度は右図のように切りかわります。
※ () 内は着座していないときの温度です。

便座温度ランプ
(ランプが点灯)

高	高	高	高
低	低	低	低
「切」	「低」	「中」	「高」
室温	約32℃ (約31℃)	約36℃ (約33℃)	約40℃ (約35℃)

20

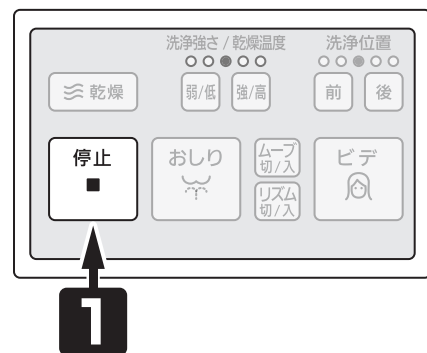
17

■ ご使用方法 ■

脱臭機能の操作

- 便座に座ると着座センサーが人を検知し、脱臭が自動的に始まります。(作動音がします。)
- 立ち上がると約1分後に脱臭が切れます。

リモコン操作部



1 脱臭を途中で停止する

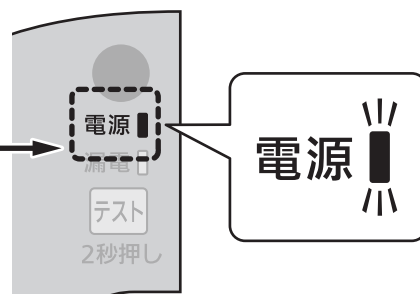
リモコン操作部の **停止** を押すと脱臭が止まります

- 洗浄中は脱臭を停止することはできません。

脱臭を作動させないようにするには

リモコン操作部の **前** と **おしり** を約2秒押してください。

- 本体より「ピッ」となります。
- 本体操作部の電源ランプが2回点滅します。
- 脱臭を再作動させる場合はリモコン操作部の「前」スイッチと「おしり」スイッチを約2秒押してください。電源ランプが1回点滅し、本体より「ピピッ」となります。

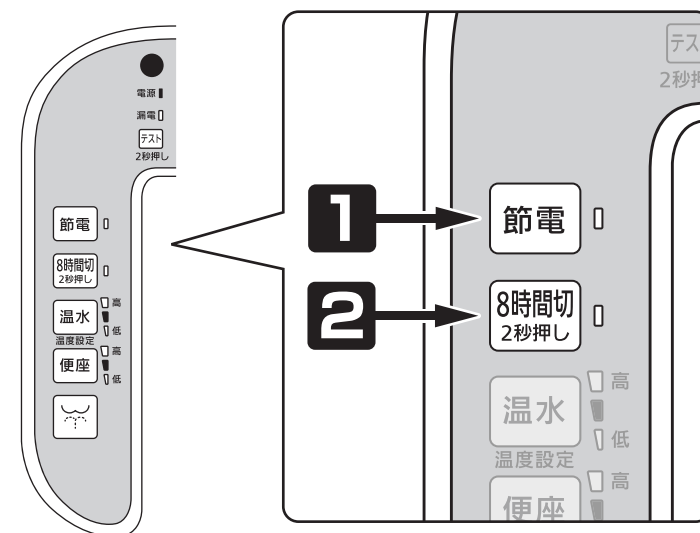


お知らせ ■飲食物による強臭便(にんにく臭など)のときは十分に脱臭できないことがあります。

■ ご使用方法 ■

節電の設定

本体操作部



1 節電する

本体操作部の **節電** を押してください

- 節電スイッチ横の節電ランプが点灯します。
- 1時間毎にその間の使用の有無を記録し 使用の無かった時間帯の便座と温水の温度が下がります。
- 2日以上同じ時間帯で使用がなければ、その時間帯の温度が下がります。最大便座は15℃、温水は24℃まで下がります。
- 温度が下がった時間帯に着座すると 便座は約1～2分、温水は約3～5分で温かくなります。
- 節電中に使用があると、使用のあった時間帯の 便座と温水の温度は節電を行う前の温度に戻ります。記録が取り消され、新たに記録を開始します。
- 節電を解除する時は再度節電スイッチを押して 節電ランプを取り消してください。

節電ランプの表示 (点灯)

節電

2 8時間切タイマー

本体操作部の **8時間切 2秒押し** を約2秒間押してください

- 8時間切スイッチ横の8時間切ランプが点灯し 便座と温水への通電が8時間停止します。
- 8時間後に便座・温水が通電状態に戻りランプが点灯します。
- 8時間切設定中に着座すると便座は約10～12分、温水は約5～7分で温かくなります。(室温、水温によって異なります。)
- 着座中は便座温度ランプ、温水温度ランプが点灯します。
- 使用後、便座から立ち上がると8時間切設定に戻ります。
- 8時間切設定を解除する時は、再度8時間切設定ボタンを押して 8時間切設定ランプを取り消してください。

節電ランプの表示 (点灯)

8時間切 2秒押し

お知らせ

■電源プラグを抜いたときや停電のとき、また漏電テストスイッチを押したときは「節電」「8時間切」の設定が取り消されます。